

最終報告書

我が国の医療の国際展開に資する 海外における保健医療分野 調査事業（アウトバウンド、インバウンド、復興支援）

インバウンド（韓国）

【韓国における医療インバウンドに向けた取り組みと体制整備に関する 調査報告書】

株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部
NRI Consulting & Solutions India, Global Knowledge Center

2025年3月31日

NRI

Share the Next Values!



エグゼクティブサマリー（韓国）

エグゼクティブサマリー（医療インバウンドにおける韓国の取り組み）

本調査の結果、医療インバウンドにおける韓国の取り組みは以下の通りまとめられる。

1. 医療インバウンドの推進と成果

- 韓国は医療インバウンド患者の受け入れを積極的に推進し、特に美容整形や皮膚科が人気を集めている。外国人患者の約80%がこれらの診療科目を目的として訪問している。
- 韓国政府は「医療海外展開法」や医療ビザ制度、多言語対応を整備し、外国人患者の受け入れを支援。これにより、韓国は医療ツーリズムの主要な目的地としての地位を確立している。
- 韓国の医療機関が提供する高度な医療技術、迅速な治療提供、そして手頃な価格での医療サービスの提供が、特に日本、中国、東南アジア、ロシアなどからの患者を惹きつけている。
- 医療ツーリズムは、患者だけでなくその家族や付き添いの訪問を促進し、長期滞在による経済活性化にも寄与。

2. 政府と民間の連携

- 韓国政府は、がん治療や移植、健康診断などの高度医療分野を優先し、観光省や経済省は美容整形や皮膚科を中心としたK-Beauty関連の医療ツーリズムを推進。
- 韓国保健福祉部は、外国人患者受け入れにあたって、医療機関の登録制度や評価・認証制度（KAHF）を導入している。
- また、地域ごとの特性を活かした外国人患者誘致モデルを開発（例：釜山の腫瘍学、済州島のメディカル・ウェルネス）。

3. 成功事例と国際的な評価

- 韓国の医療機関は、重篤な疾患や複雑な手術において成功事例を積み重ね、国際的な評価を獲得（例：アサン医療センターの肝移植、ソウル大学病院の腎移植）。
- 韓国はHealth Care Index 2024で世界第2位にランクされるなど、医療インフラとサービスの質が高く評価されている。

エグゼクティブサマリー（韓国）

エグゼクティブサマリー（医療インバウンドにおける韓国の課題）

また、医療インバウンドにおける韓国の課題は以下の通りまとめられる。

1.医療ツーリズムの課題

- **医療従事者の負担:** 外国人患者の受け入れにより、医療行為の負担が増加し、韓国人患者のアクセスが制限される懸念。
- **違法行為のリスク:** 美容整形分野では、無資格の「ゴースト・ドクター」や違法な仲介業者の存在が安全性への懸念を発生させかねない懸念。
- **コンプライアンスの遵守:** 医療機関や事業者は厳格な登録制度に従う必要があり、コンプライアンスの遵守が求められる。

2.短期滞在の外国人患者による社会保険（国民健康保険）受給問題への対応

- 韓国において、一部の外国人が短期滞在中に社会保険を利用し、高額な医療サービスを受けるケースが増加していた。
- そのため、韓国では、外国人が社会保険（国民健康保険）を受給するための最低滞在期間のルールが、以前の「3ヶ月」から6ヶ月に延長された

3.経済的・社会的影響

- 医療ツーリズムの経済的利益は大きいですが、国民の医療アクセスを守るため、外国人患者の病床利用率を5%以下に制限するなどの調整が必要となっている。
- 政府は高度医療分野での医療ツーリズムに注力する一方で、民間主導で皮膚科や形成外科への医療ツーリズムの人气が非常に高い。

1

医療インバウンド患者の受入れ実績（患者数、診療科、これまでの成功事例とその要因、課題等）

2

提供する医療サービスの品質と技術

3

規制と法制度（保険診療とのバランスや、患者の安全を確保するための規制等）

4

ビザと入国手続き（外国人患者のための対応と運用方法等）

5

多言語対応（医療通訳の配置状況や通訳サービスの充実度等）

6 医療インバウンド患者の受入体制（専用の施設や部署、病床の有無等）

7 医療インバウンド患者の獲得に向けた、政府や病院、医療コーディネート機関、医療ツーリスト案内センター、企業などの取り組み（マーケティングアプローチやプロモーション活動の内容等）

8 韓国の医療分野に参入している国内外の企業及び内容（今後日本が参入する余地のある分野及び参入の際に検討すべき課題等）

9 診療価格と規制

10 5カ年総合行動計画の役割分担、韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

11 医療インバウンドの増加に向けて、個別の医療機関が取り組んでいる事例

12 医療と観光を繋げた取り組み

13 美容整形外科に関する社会的問題

14 海外医療展開法第6条において登録される事業者

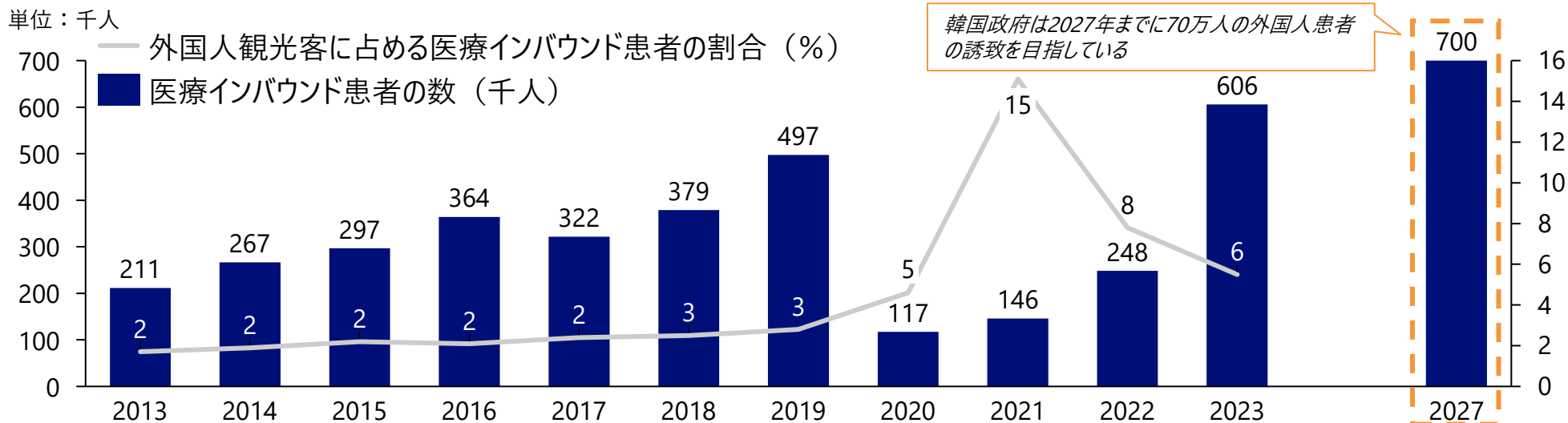
1. 医療インバウンド患者の受入れ実績

1. 医療インバウンド患者の受入れ実績

パンデミック中に一時落ち込んだ医療インバウンド患者数は、その後急回復し、増加中。
韓国政府の取り組みと韓国の医療業界の活況に後押しされていると考えられる

- 韓国は2022年に「医療海外展開法」を改正して医療インバウンド患者向けに包括的な枠組みを形作り、外国人患者を支援するためのさまざまな取り組みを実施している。パンデミック後の医療インバウンド患者数の急回復・増加にこうした取り組みが起因している可能性がある。
- 韓国の医療業界の先端技術、専門化された認定機関、熟練した専門スタッフにより、韓国はインバウンド医療分野における世界的リーダーとなっている。
- 加えて、保健福祉省の認定を受けた専門の医療ツアー会社が、空港出迎え、医療ケア、ツアーなどの包括的なサービスを提供するなど、受入れについても専門的な対応がなされている。

韓国の医療インバウンド患者数と外国人観光客全体に占める割合（2013～2027年）



*パーセンテージは保健福祉部のデータからNRIが算出。ここでいう外国人観光客とは、入国する外国人のうち、観光客とみなされない一定の在留資格を持つ外国人を除いたもの。

なお、この外国人観光客には、在留資格を持たない在外国民（在外同胞）が含まれる。

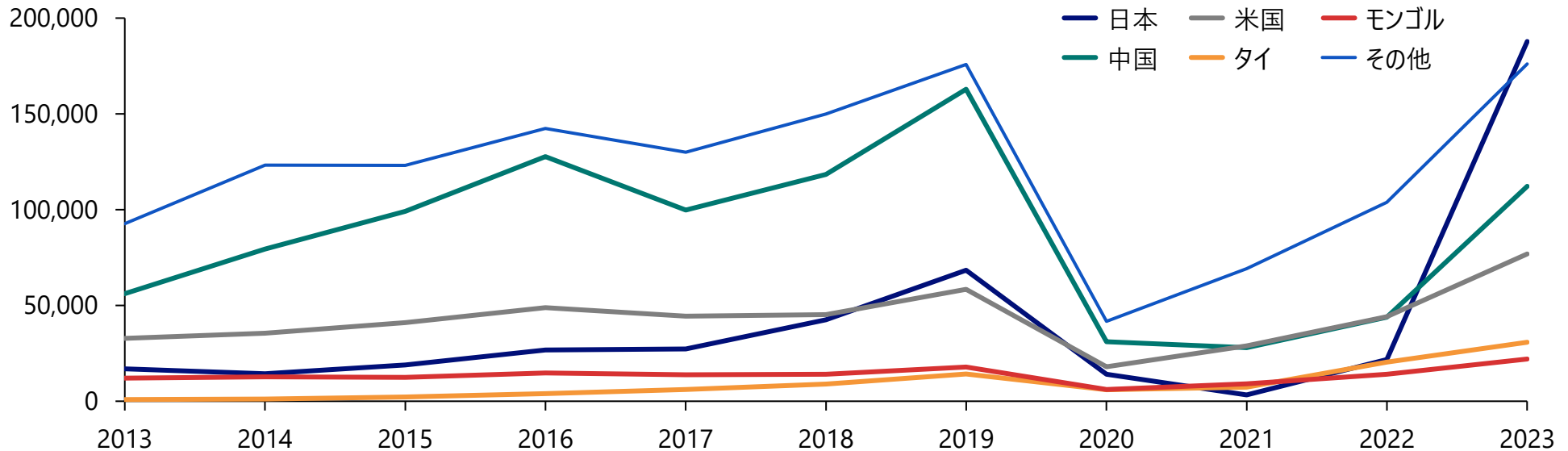
調査方法：医療海外展開法により、医療機関や外国人患者誘致機関は毎年2月末までに、地方自治体は毎年3月10日までに、保健省大臣に事業実績を報告し、外国人患者数を毎年集計することになっている。

1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【患者数（国籍別）】

2023年、韓国では医療ツーリズムの大幅な増加が見られたが、主に日本と中国からの患者によるもの。高度医療を手頃な価格で受けられる点が訴求していると考えられる

- 標準的な病院での診察は、専門分野や場所にもよるが、米国では100～250ドルかかるのに対し、韓国では約4.5ドルである。
- 日本と中国は、受入患者の50%を占めており、このような患者の流入が多いのは、地理的に近いなか、高度な医療を手頃な価格で受けられる点があると考えられる。
 - ・ 2023年に日本からの医療インバウンド患者の受入れが急増している。次いで中国、米国、タイと続く。
- また、韓国での迅速な治療開始の提供は、自国での治療や手術に長い待ち時間を要する国々からの患者を惹きつけていることも推察される。

国籍別医療インバウンド患者の動向（2013年～2023年）



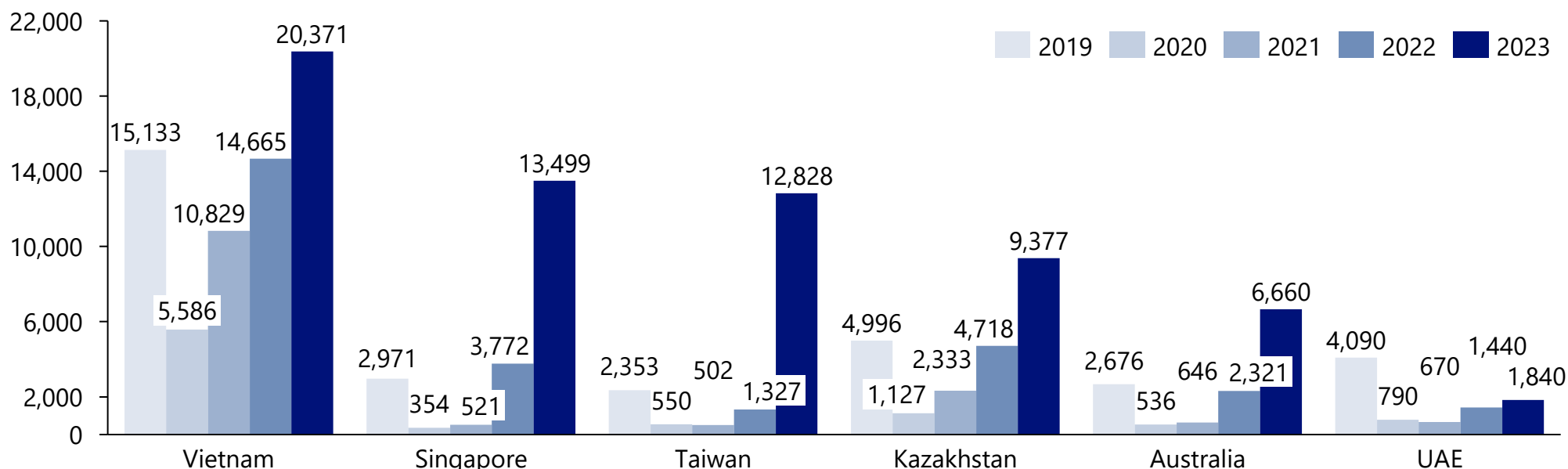
1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【患者数（国籍別）】

ベトナム、シンガポール、カザフスタン、オーストラリアからの医療インバウンド患者数が2023年に急増している。UAEは2019年の水準には回復していない

医療インバウンド患者受け入れ主要国（日本や中国）以外からの医療インバウンド患者の受入れ推移

■ ベトナムとカザフスタンの患者の大半は総合内科、シンガポールと台湾の患者は主に皮膚科を受診の様様。

主要国（日本や中国）以外からのインバウンド患者数（2019年～2023年）



*各医療機関における実治療人数（重複治療人数を除く。）

各国は人口の少ない順に抽出。

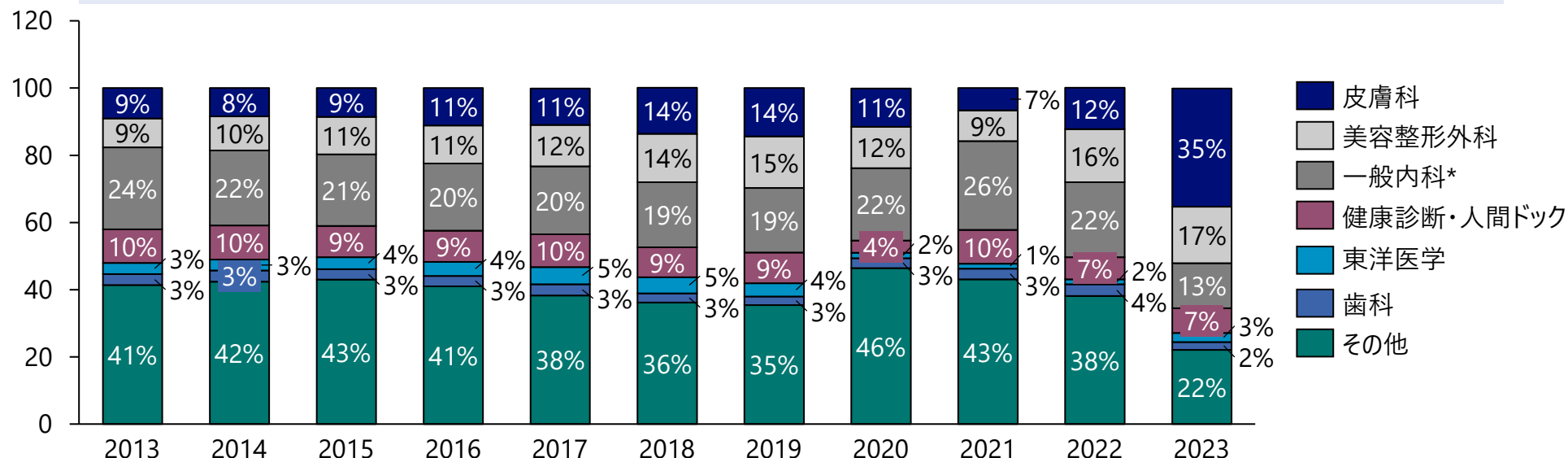
出典：保健省、Statista

1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【患者数（診療科別）】

韓国では、「Kカルチャー」と「Kビューティ」に後押しされ、皮膚科と形成外科が大幅に増加し、多くの医療インバウンド患者がこれらの手術を希望している

- K-popやK-dramaに牽引されたK-beauty基準やK-cultureの世界的な高まりは、医療ツーリズムの急増に拍車をかけており、二重まぶた手術、隆鼻術、Vライン顎縮小などの整形手術や施術を求める患者がスターの影響を受けている。
- K-popスターによる美容整形手術のオープンな議論は、インフルエンサーマーケティングとともに、これらの手術を医療インバウンド患者候補たちにノーマルなものとして認知させている。
- 韓国での美容整形手術は約2,400ドルからで、高品質のサービスと高度な医療専門知識を伴いながらも、欧米諸国の価格と比較して最大60%のディスカウントを提供している。

医療分野別医療インバウンド患者の動向（2013年～2023年）



*一般内科、感染症内科、内分泌代謝内科、リウマチ科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、アレルギー科、血液内科、腫瘍内科、呼吸器内科を含む

1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【これまでの成功事例とその要因】

江南セブランス病院は、海外患者招請治療プログラムを通じて、二分脊椎症による顔面奇形のミャンマー人少女の手術に成功した

成功事例①

課題	患者	○ ミャンマー出身の11歳の少女、エイ・タンダル・チョウ
	コンディション	○ 患者は、顔面変形、脳脊髄液漏出、発達上の問題を引き起こす重度の先天性奇形である二分脊椎症を患った。
	課題	○ ミャンマーの貧弱な医療インフラと経済的困難により、治療へのアクセスが制限されている。
治療内容	プログラム	○ 江南セブランス病院の海外患者招請治療プログラムにより韓国へ招待され、JYPエンターテインメントの社会貢献プロジェクトにより財政的支援を受ける。
	医療的アプローチ	○ 脳脊髄液の漏れを防ぎ、顔面の変形を修復し、鼻骨の構造を回復させるために、脳神経外科と形成外科のチームが協力した。術後のケアは2週間行われた。
結果	成果	○ 手術と回復の成功により、患者は顔の骨格が回復し、自尊心が向上して自宅に戻ることができる。
	インパクト	○ 患者は韓国語で感謝の意を表し、家族は彼女が自信を取り戻し、幸福になったことを伝えた。このプログラムは、韓国の世界的な医療支援活動と社会的責任へのコミットメントを強調した。



1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【これまでの成功事例とその要因】

COVID-19により渡航が困難な中、モンゴルの9歳の少年がアサン医療センターで11時間の手術を受け、脳腫瘍を克服することに成功した

成功事例②

課題	患者	○ モンゴルの少年テムウレンは激しい嘔吐を経験し、MRI検査の結果、小脳に腫瘍があると診断された。
	コンディション	○ 腫瘍がアクセスしにくい場所に広がっていたため、大きなリスクがあり、摘出が困難だった。
	課題	○ COVID-19パンデミックにより、アサン医療センター（AMC）での専門治療のために韓国への渡航は困難であった。
治療内容	医療的アプローチ	○ テムレンは、AMCのラ・ヨンシン教授が率いる11時間の手術を受け、腫瘍の99%を取り除くことに成功。残った断片は放射線で治療された。
	サポート	○ AMCのインターナショナル・ヘルスケア・センターは、患者の韓国入国を促進し、物流のハードルを管理し、検疫プロトコルが遵守されるようにした。
結果	成果	○ 手術は成功し、2～3年間状態が安定していれば再発しない可能性が高い。
	インパクト	○ テムレンの父親は、医療スタッフ、通訳、コーディネーターを含むAMCチームに対し、息子の命を救い、困難な旅路の中で思いやりのあるケアを提供してくれたことに心からの感謝を表明した。



1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【これまでの成功事例とその要因】

アラブ首長国連邦から来た肝芽腫を患った少女が、タイでの診断の後、ソウル大学病院で治療に成功した

成功事例③

課題	患者	○ タイで肝芽腫と診断されたアラブ首長国連邦の少女
	コンディション	○ 腫瘍は大きく、浸潤性で、重要な血管を巻き込んでいたため、即座の手術は不可能だった。
	課題	○ 長期化学療法が開始され、万一に備えて肝移植が検討された。
治療内容	医療的アプローチ	○ 韓国SNUHで1年間の化学療法を受けた後、2020年3月に右半肝切除術に成功し、肝移植の必要性がなくなり、その後、追加の化学療法により、2020年6月に横隔膜腫瘍の摘出に成功した。
	サポート体制	○ 患者の父親が肝臓移植の準備のためにドナー検査と承認を受けた。
結果	成果	○ 少女は順調に回復し、家族とともに家に戻り、現在は健康な生活を送っている。
	インパクト	○ 「2022 Medical Korea in UAE」イベントで韓国の先進医療事例として紹介された。



1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【これまでの成功事例とその要因】

62歳のチリ人男性が、娘たちから肝臓の一部を提供され、アサン医療センターで高度とされる2対1の肝移植を受け、成功した

成功事例④

課題	患者	○ ステージ4の肝臓がんと肝硬変と診断されたチリの62歳男性、アルベルト・エウヘニオ・ノイマン・リングリング氏
	コンディション	○ 合併症としては、血管の閉塞、胆道への癌の転移、黄疸、腹水、肝性昏睡の危険性などがあった。2対1の肝移植が必要だった
	課題	○ 他の病院では手術は不可能と判断され、韓国のアサン医療センターが最後の希望となった。
治療内容	医療的アプローチ	○ ノイマンの娘、バーバラ（34歳）とアニータ（23歳）の肝臓の一部が、アサン医療センターで開発された高度な外科技術を使って移植された。
	専門知識	○ 2対1肝移植法のパイオニア、イ・ソンギュ博士が主導
結果	成果	○ ノイマンの状態は数ヵ月後に安定し肝臓は完全に機能するようになった。ノイマンは術後6ヵ月で自宅に戻った。
	インパクト	○ ノイマン氏と彼の家族は、革新的で成功率の高い肝移植手術で有名なアサン医療センターの救命専門技術に感謝の意を表した。

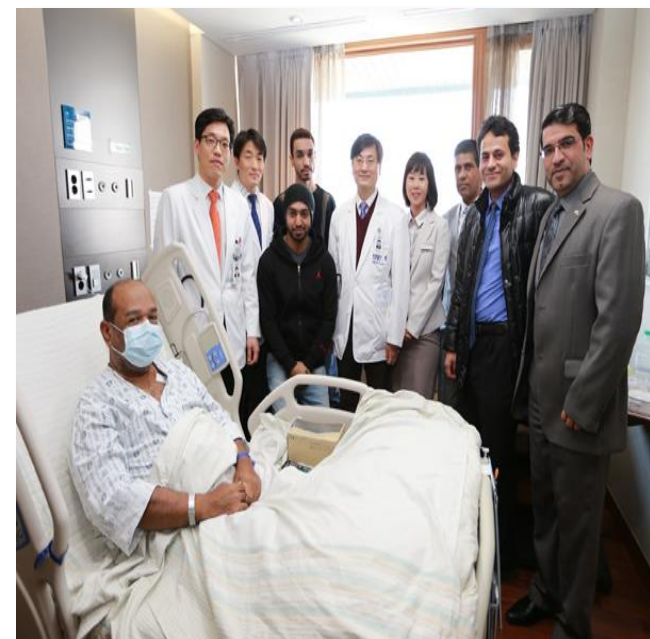


1. 医療インバウンド患者の受入れ実績【これまでの成功事例とその要因】

ソウル大学病院の医師は、心臓病のために腎臓移植を受けることができなかったUAEからの腎不全患者に対して、高度な手術を提供し、命を救った

成功事例⑤

課題	患者	○ スルタン氏はUAEの元軍人。
	コンディション	○ 慢性腎臓病、高血圧、肥満による末期腎不全（ESRD）。
	課題	○ 腎臓移植を必要としていたが、心臓疾患のため手術のリスクが高くUAEの地元の病院では手術を行うことができなかった。
治療内容	医療的アプローチ	○ SNUHでは、移植センター、泌尿器科、外科の医師を含む集学的チームが移植を行った。
	医師の挑戦	○ チームは腎臓と心臓の両方の状態に対処する必要があり、リスクを最小限に抑えるため、手術は正確かつ迅速に行われた。
結果	成果	○ 手術は成功し、移植された腎臓は順調に機能している。
	インパクト	○ SNUHとUAE国防省とのパートナーシップは、2013年以来、29人の首長国の患者の治療につながっており、その多くは臓器移植やがん手術などの高度な手術を受けた。



2. 提供する医療サービスの品質と技術

2. 提供する医療サービスの品質と技術 【デジタルヘルスケアの推進】

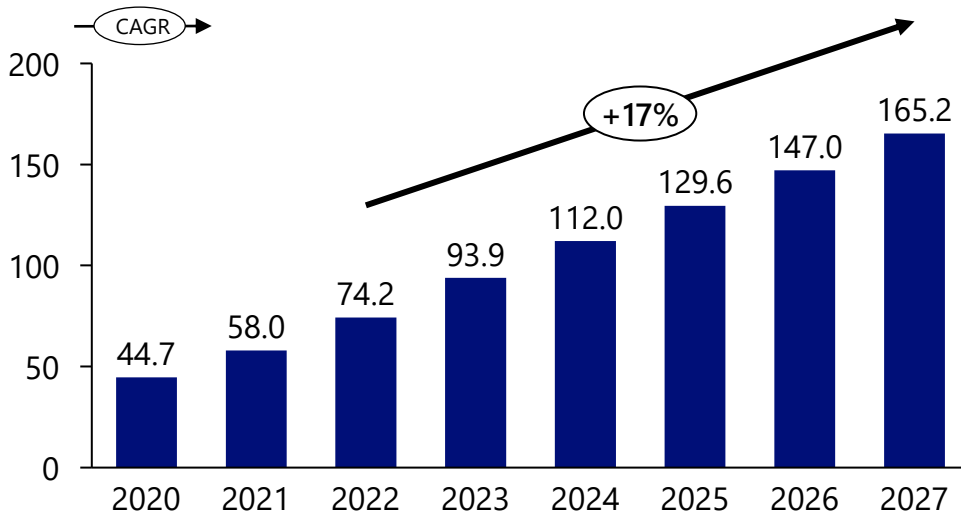
政府は医療費の上昇等を背景にデジタルヘルスケアを推進し、電子カルテの導入も進展。コロナ下で遠隔利用の重要性について理解が広がったことから、更に関連市場が伸長する見通し

デジタルヘルスシステム

- 韓国は、高齢者人口の増加、医療費の上昇に対応するため、デジタルヘルスケアを推進している。
- 韓国の医療システムはデジタル化を進めており、3次病院（tertiary hospitals）は100%が電子カルテ（EMR）を使用している。
- 政府はAIベースの医療ソリューションをさらに強化する計画。

デジタルヘルスシステム市場（2020-2027）

単位：10億米ドル



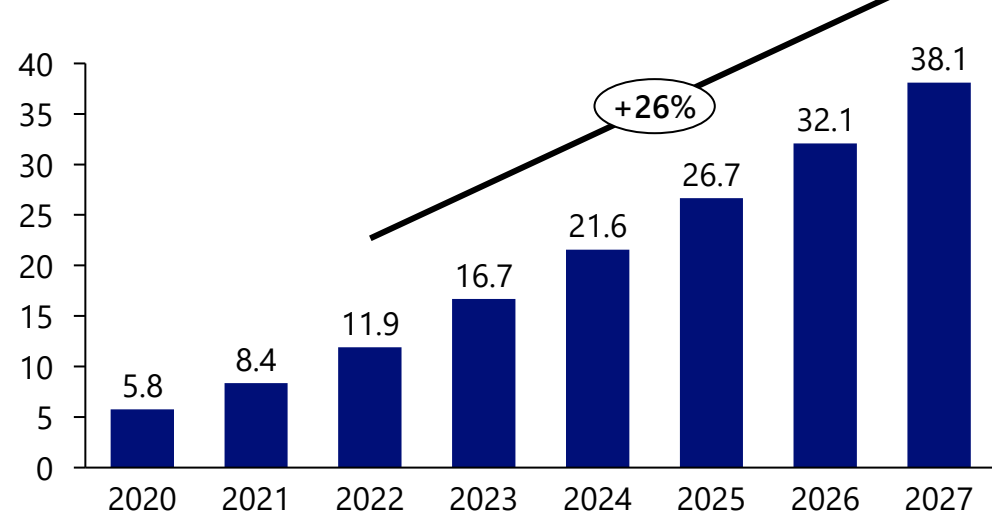
出典：韓国保健産業振興院（KHIDI），ニュース記事

遠隔医療

- 元々韓国では遠隔医療が禁止されていたが、コロナ下で条件付きで遠隔医療が許可され、その結果、多くの患者と医師の双方から高い評価と満足度が得られた。
- 現在、韓国国民の54%が遠隔医療に前向きである。政府は、遠隔医療分野の市場拡大余地は高いとして、市場拡大に向けて注力する見通し。

遠隔医療市場（2020-2027年）

単位：億米ドル



2. 提供する医療サービスの品質と技術 【AIの活用】

韓国では、特に画像診断や創薬の分野でAIの活用を特に進めている模様。欧米等の公的機関や企業との共同研究や協力による研究、技術革新、応用に取り組む例が多く確認される

官民による医療分野におけるAI活用の取組



画像診断

- AIベースのソフトウェアは、解釈速度を向上させ、診断における検出率を改善することで、医療用画像診断に変革をもたらしつつある。
- 韓国政府は、AIを活用した診断支援ソフトの世界展開を積極的に支援している。

医療用AIソフトウェアの承認

- 医療IP**：AIソフトウェアDeepCatch（2023年6月）
- スパスメッド**：AIを活用した敗血症検出ソフトウェア（2023年6月）
- ニューロフェットAI脳画像装置がシンガポールで承認（2023年4月）。
- コアラインソフト**：脳出血検出AI（2023年3月）。
- ヴェーノ**はAI医療ソフトウェア会社で、12以上のMFDS承認とPMDA/CE認証を取得し、500以上の病院がヴェーノのAIソリューションを導入している。



創薬

- AIは大規模なデータセットの分析に使用され、医薬品候補の同定や精度の向上に役立つ
- AIは薬物相互作用予測に使用され、副作用を早期に特定し、医薬品開発の精度を向上させる。

コラボレーション

- スタンディグムとパスツール研究所（フランス研究所）**：耐性結核を治療するためのAIによる創薬
- スタンディグムとメルクコリア**：創薬研究
- 大宇製薬とUNIST**：AIによる創薬
- HanAllバイオファーマと大雄製薬**：創薬と臨床試験最適化のためのAI活用。



韓国政府による 戦略的イニシアティブ

- 韓国保健福祉省は、AIのような革新的技術を支援し、規制を合理化し、医療機器産業における企業革新を奨励する包括的計画（2023-2027年）を導入した。
- 2023年5月、**韓国の食品医薬品安全処（MFDS）と米国連邦食品医薬品局（USFDA）**は、AIを活用した医療製品開発を促進するMoUに調印し、ヘルスケア・イノベーションにおけるグローバルな協力を促進した。
- 2023年5月、**HIMSS（医療情報管理システム学会）と韓国病院協会**は、**韓国の医療分野におけるデジタルトランスフォーメーションを推進するためのMoUを締結した。**
- 2021年、韓国は英国とシンガポールの専門家とともに、医療における責任あるAI利用のためのグローバルガイドを発表し、安全性とイノベーションのベンチマークとして機能するようになった。

2. 提供する医療サービスの品質と技術 【スマート病院構想】

韓国保健産業振興院（KHIDI）は、「スマート病院」構想を推進し、これによって診療の効率化、患者体験の向上、アクセシビリティの向上をねらっている

韓国のスマート病院構想：患者のニーズと経験を重視

- スマート病院構想：KHIDIは、高齢化社会における個別化医療のニーズに対応するため、2020年にスマート・ホスピタル・プロジェクトを立ち上げた。17の病院が参加し、74の「スマートツール」を導入して患者のケアを改善した。このイニシアチブは、技術的価値、データ、業務効率、医療サービスの質、ユーザー体験、導入後の6つのポイントで評価されている。
- プロジェクトの段階：プロジェクトは3つの段階に分けられた。第1段階は、個々の病院をスマートなものに変えること、第2段階は、病院同士をつなぐこと、第3段階は、病院ネットワークと地域社会を結びつけ、アクセシビリティを高めることである。
- 医療への影響：スマート・ホスピタル構想は、業務効率を改善し、スタッフのストレスを軽減し、患者体験を向上させ、患者と医療従事者の双方から好意的なフィードバックを得た。患者は、このコンセプトの拡大を支持し、より良い医療サービスの提供における成功を強調した。



キム・ジョンヨブ、KHIDI

「私たちの最終目標は...ひとつの病院を賢くすることではありません。国の医療サービス全体の効率化を目指しています。そして、スマート病院を中心に、国民により質の高い医療サービスを提供することを目指しています。」

3. 規制と法制度

3. 規制と法制度 【保険診療とのバランスや、患者の安全を確保するための規制等】

MOHWによる「**海外医療拡大法**」は、**患者の安全を確保し、権利を保護し、料金を規制し、韓国における海外患者の信頼とアクセシビリティを高めるものである。**

詳細は次のスライドで説明する。

海外医療展開の支援及び外国人患者等の受入れに関する法律

目的

- 外国人患者向けの国内医療サービスを拡大することで、同国の医療ツーリズム産業の強化を目指す
- 外国人患者の安全で質の高い医療へのアクセスを容易にすると同時に、国の経済成長に貢献する収益を生み出す。

主要目標

- 2016年に制定され、2022年に改正されたこの法律は、医療能力の向上と規制当局の支援を通じて、治療を受ける外国人患者の数を増やすことを目的としている。
- 外国人患者に提供する医療サービスから収益を生み出し、国の経済成長を支援する。

規制の枠組み

- **登録医療機関は、医療過誤責任保険への加入を含む特定の規制、評価に従わなければならない。**
- 外国人患者を誘致しようとする無登録の病院や違法なブローカーに対する罰則を設ける。

サポート・メカニズム

- **患者の入国を容易にする医療ビザを作成するための枠組みを提供する。**
- 海外医療市場のデータ収集・分析、海外進出交渉支援、ホスピタリティとヘルスケアの両サービスを提供するメディカルツーリズムホテルの開発促進。

実施計画

- **同法は、医療サービスの海外展開を支援し、外国人患者を誘致するため、5年ごとに包括的な計画を策定するよう厚生大臣に義務付けており、医療サービス向上のための戦略や目標を示している。**

3. 規制と法制度 【保険診療とのバランスや、患者の安全を確保するための規制等】

MOHW による「海外医療拡大法」は、外国人患者を誘致する医療機関の登録に関する包括的な枠組みを確立した。

外国人患者受入れ医療機関登録制度

- 海外医療展開法は、無資格の医療機関や事業者の乱立を防ぐため、外国人患者を誘致する医療機関に一定の条件を満たした登録を義務付けている。
- 外国人患者を誘致する機関は、2つの方法で登録することができる。
 - 海外展開第6条第1項に基づき、医療・保健サービスを提供する医療機関として登録する。
 - 海外展開の第6条第2項に基づき、外国人患者に対する便宜を図り、支援サービスを提供する事業者として登録する。

登録プロセス



登録の必要条件

医療機関	<ul style="list-style-type: none">• 各部門に最低1人の専門家• 医療災害補償責任保険または医療補償協会に加入していること
オペレ ビ レ ジ ネ ス タ ス	<ul style="list-style-type: none">• 保証付保険（1億ウォン以上、1年以上）に加入していること• 資本金1億ウォン• 韓国に事務所があること

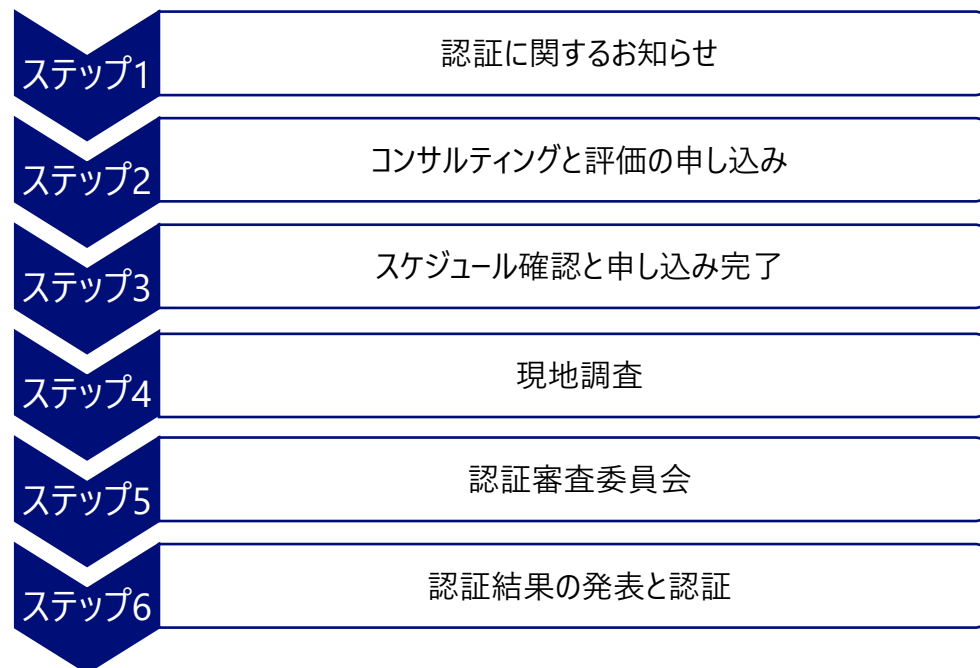
3. 規制と法制度 【保険診療とのバランスや、患者の安全を確保するための規制等】

外国人患者受入れ医療機関の評価・認証制度（KAHF）は、MOHWが発足させ、外国人患者に医療サービスを提供する韓国内の医療機関を厳格な評価プロセスを通じて認証(1/2)

外国人患者受入れ医療機関の評価・認証制度について

- KAHF（Korean Accreditation Program for Hospitals Serving Foreign Patients）は、外国人患者に対応する医療機関を評価・認定する認証制度で、サービスの質と患者の安全性に重点を置いている。
- 厚生労働省とKHIDIが2017年に開始したこの認定制度は、医療海外展開法に基づき登録された医療機関を対象としている。この認定制度は、外国人患者のプロファイリングと患者の安全性という2つのパラメータに基づいて評価が行われる。

評価プロセス



評価システム

外国人患者プロファイリング

- 病院が外国人患者にどのようにサービスを宣伝しているかを評価する。
- 外国人患者を取り扱うための管理プロセスを評価する。
- 医療従事者と外国人患者とのコミュニケーションを円滑にするため、病院が適切な言語サポートを提供することを保証する。

患者の安全

- 医薬品の処方、管理、モニタリングのプロトコルを評価。
- 院内感染防止対策の評価
- 医療施設の物理的環境を見直し、安全基準を満たしていることを確認する。

3. 規制と法制度 【保険診療とのバランスや、患者の安全を確保するための規制等】

外国人患者受入れ医療機関の評価・認証制度（KAHF）は、MOHWが発足させ、外国人患者に医療サービスを提供する韓国内の医療機関を厳格な評価プロセスを通じて認証(2/2)

KAHF認証



医療機関にとってのメリット

- 1 国内外のプロモーションへの活用
- 2 国際医療ビジネスにおける優遇措置
- 3 政府より医療観光優良施設の指定を受けることが可能
- 4 メディカルツーリズム優良医療機関として申請時に自動指定される

4. ビザと入国手続き

4. ビザと入国手続き（外国人患者のための対応と運用方法等）

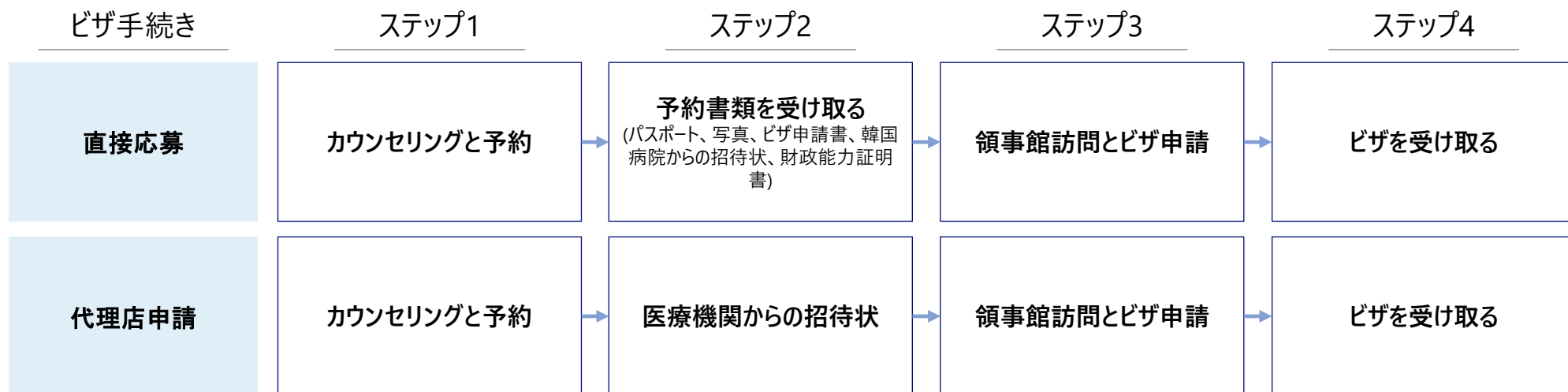
韓国は医療ビザ制度が発達しており、外国人患者でも簡単に高度な医療や治療サービスを受けることができる。

申請の種類とビザ

- 外国人患者とその同伴家族は、専門クリニックやリハビリテーション施設での治療や療養のために、韓国大使館または領事館に以下の手続きで申請することにより、医療ビザを取得することができる。

アプリケーションの種類	説明
直接申し込み	患者は領事館で直接ビザを申請することができる。
代理店申請	医療機関または代理店は、HUNETを通じてオンラインでビザ発給証明書を申請することができる。

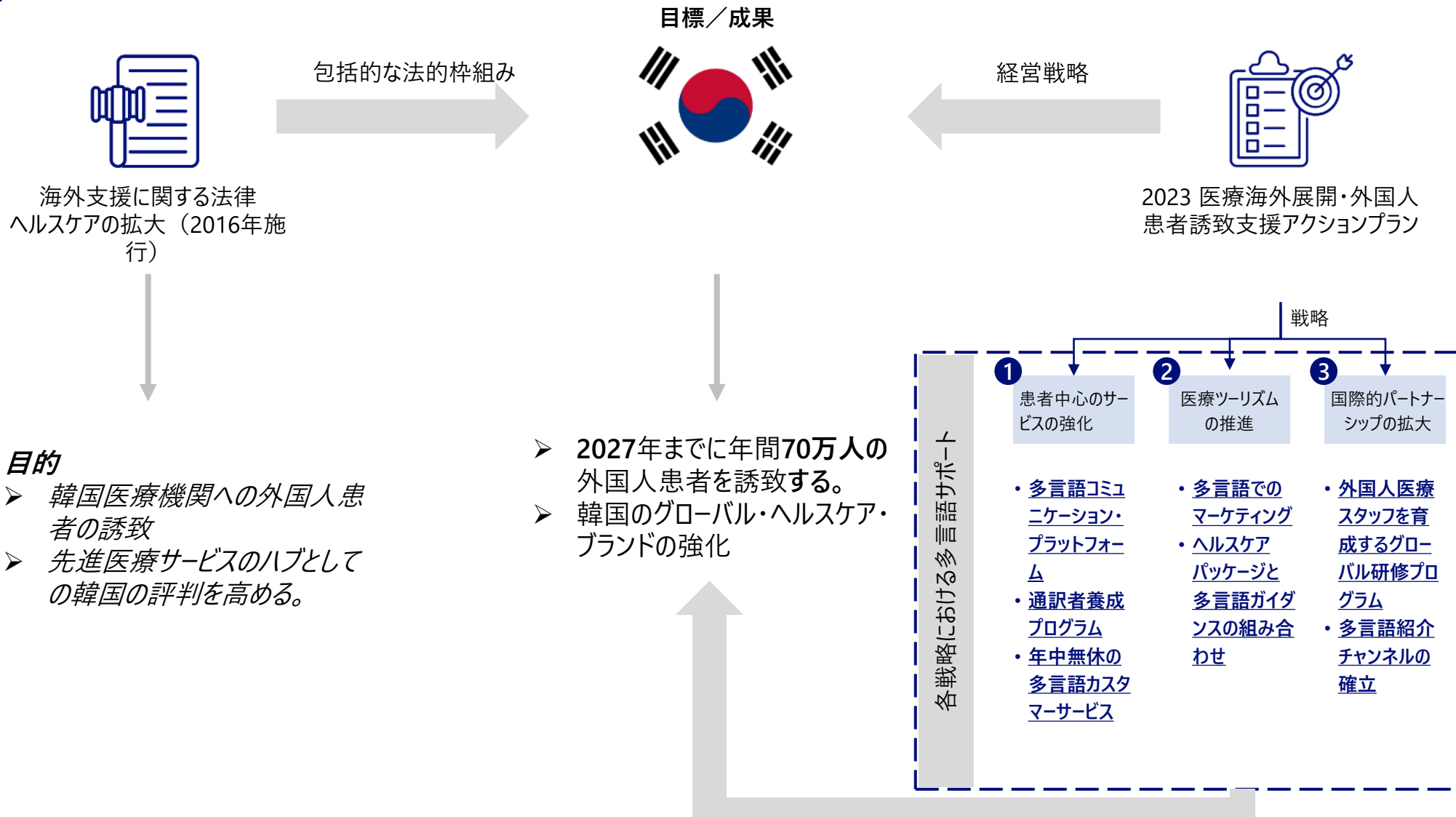
ビザの種類	説明
C-3-3（短期）	治療期間および渡航期間が90日以内の場合
G-1-10（長期）	治療期間と渡航期間が1年以内の場合



5. 多言語対応

5. 多言語対応（医療通訳の配置状況や通訳サービスの充実度等）





多言語サポートは、「医療海外展開・外国人患者誘致支援アクションプラン」において、医療ハブとしての韓国の評判を高めるための重要な要素として位置付けられている



5. 多言語対応（医療通訳の配置状況や通訳サービスの充実度等）

韓国政府は、外国人患者が自国言語で、かつシームレスに医療サービスを受けられるよう、多言語でのアクセシビリティを重視したさまざまなプログラムやイニシアチブを実施している

多言語サポートを提供するための具体的なプログラム／取り組み

	プログラム/イニシアチブ	機関	詳細
認証とライセンス	 KAHF認定プログラム	MOHW	<ul style="list-style-type: none"> 外国人患者に優れた医療サービスを提供する医療機関を、厳格な評価プロセスを通じて選定する認定制度。 <ul style="list-style-type: none"> 通訳サービス、翻訳された医療文書、多言語によるカスタマーサポートの提供なども基準のひとつである。
	 国際メディカル・ツアー・コーディネーター・ライセンス・プログラム	MOHW	<ul style="list-style-type: none"> 2019年、韓国は、外国人患者が快適に医療サービスを受けられるよう、メディカル・ツアー・コーディネーターの国際的なシステムを開始した最初の国となった。 <ul style="list-style-type: none"> 政府は、個別の多言語支援を提供できる専門家を育成するための研修プログラムを推進している。 韓国職業能力開発院が主催する技術資格試験に基づきライセンスが付与。
サポートサービス	 医療観光情報センター	韓国観光公社 韓国保健産業振興院 (KHIDI)	<ul style="list-style-type: none"> 仁川空港やソウル観光プラザなどのサポートセンターでは、英語、中国語、日本語など多言語での相談が可能。これらのセンターでは、病院の案内、予約、現地のアメニティなどをサポートしている。
ブランディング	 メディカル・コリア	MOHW、KHIDI	<ul style="list-style-type: none"> 英語、ロシア語、アラビア語などの言語で情報資料をグローバルに配布し、多言語でのアクセシビリティを推進する。

5. 多言語対応【医療通訳人材の確保や育成】

韓国保健福祉部は、医療通訳人材を育成し、専門家の養成を支援するために、医療通訳養成機関の認定枠組みや、医療通訳技能試験を設けている。

医療通訳養成機関と医療通訳技能試験

- 保健大臣は、医療通訳人材を含む、医療サービスの海外展開および外国人患者の誘致を支援するための専門家の養成機関、または医療通訳技能試験を支援するための研修機関を指定することができる。
- 研修機関は、保健大臣の承認を得た後、医療通訳技能試験を実施する。
- 受験希望者は申請し、合格すると厚生大臣から医療通訳技能認定証が交付される。

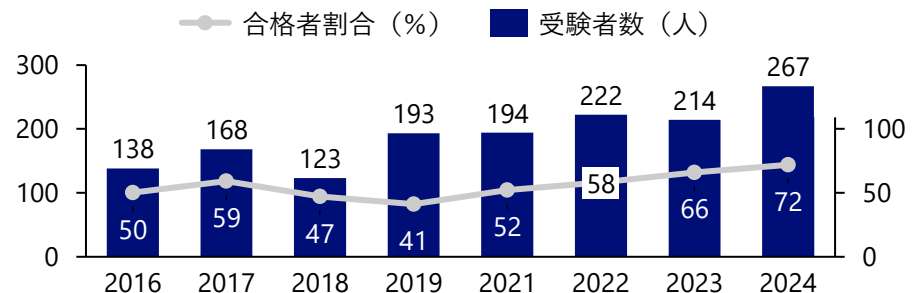
医療サービスの海外展開を支援する専門研修機関の責務

- 医療の海外展開や外国人患者の誘致に関する研修を行う。
- これらの分野における専門人材の育成に関する調査・研究を行う。
- 医療の海外展開や外国人患者獲得のための専門家育成を推進するための広報活動を行う。
- 医療の海外展開に関する政策や、この分野の専門家の育成を支援する。

医療通訳技能試験を支援する研修機関の責務

- 医療通訳技能試験の企画・実施・事後管理

医療通訳技能試験の受験者数及び合格者割合



※2020年のデータは公表されていなかった

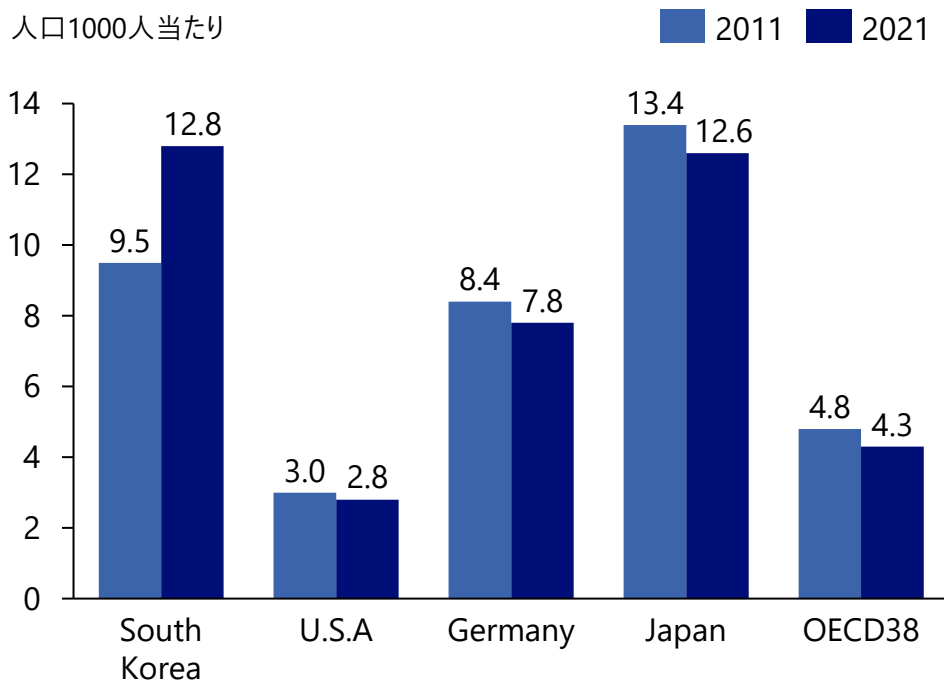
6. 医療インバウンド患者の受入体制

6. 医療インバウンド患者の受入体制

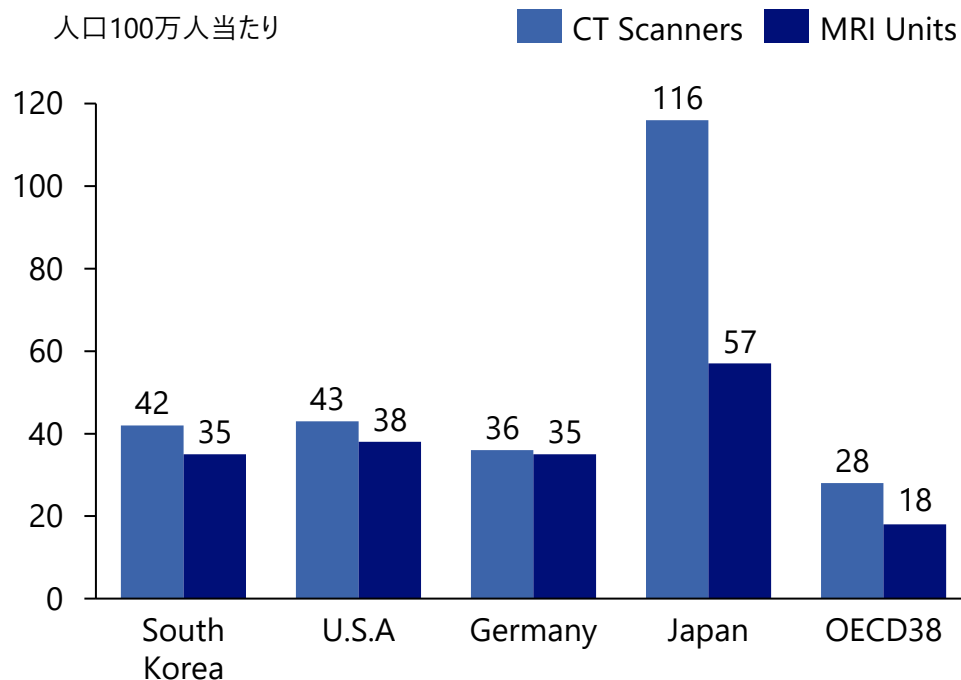
韓国は、病床数や診断装置数といった観点から、先進国の中でも高い医療インフラ水準を達成している

- 韓国には103,100の医療機関があり、2,196（約2%）の医療機関が医療インバウンド患者にサービスを提供するために登録。
- 様々な病状に対応できる多くの診断ツールを備え、効果的な治療と病気の早期発見に不可欠なタイムリーで正確な診断を実現するため、韓国では医療インフラの近代化による、高水準の医療を維持が注力されている。
- 結果として、病床数は日本を超える水準に、診断装置についても先進国と同水準に整備されている。

病床数の推移（2011年と2021年）



診断装置台数の推移（2021年）



6. 医療インバウンド患者の受入体制（専用の施設や部署、病床の有無等）

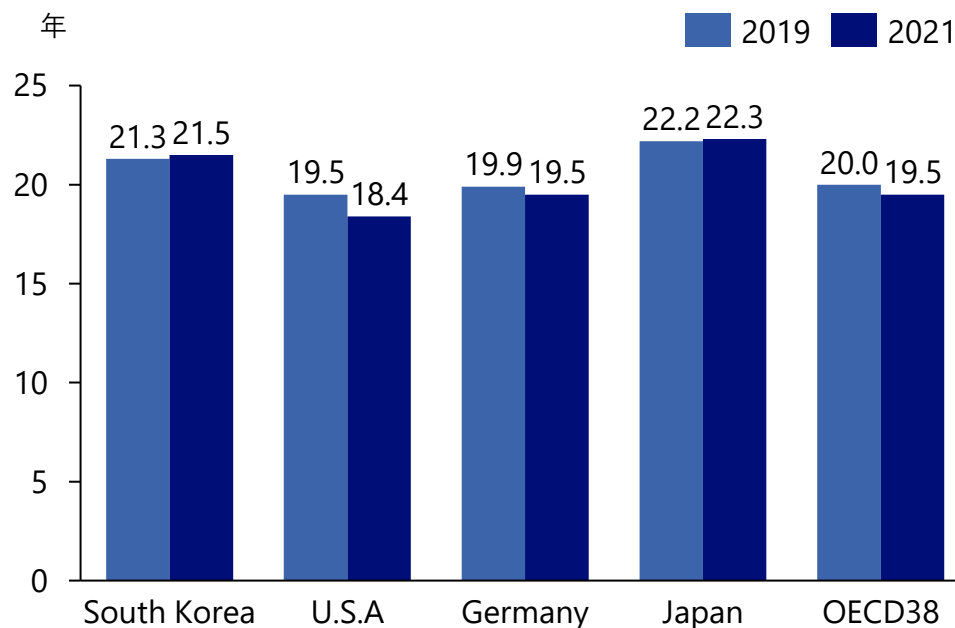
韓国をヘルスケア指数で世界第2位にランクする調査があるが、これは、医療インフラと医療スタッフ、利用可能な医療サービス、政府の取り組み姿勢が評価されたことが要因である

- 韓国はCEOWORLD Health Care Index 2024で第2位にランクされており、その優れた医療制度を反映している。同国は、手頃な価格の医療、幅広いアクセス可能性、準備の整った政府を確保し、迅速かつ効率的な医療インフラに貢献している。
- 韓国は高い平均寿命と全体的に良好な健康アウトカムを達成しているが、これは効果的な医療サービス、疾病予防、質の高い医療へのアクセスの提供が寄与していると考えられる。

ヘルスケア指数（2024年）CEOWORLD誌

Rank	Country	Medical Infrastructure and Professionals	Medicine Availability and Cost	Government Readiness	Health Care Index (Overall)
1	Taiwan	87.16	83.59	82.3	78.72
2	South Korea	79.05	78.39	78.99	77.7
3	Australia	90.75	82.59	92.06	74.11
4	Canada	86.18	78.99	88.23	71.32
5	Sweden	78.77	74.88	74.18	70.73
6	Ireland	92.58	96.22	67.51	67.99
7	Netherlands	77.86	71.82	55.1	65.38
8	Germany	86.28	75.81	83.82	64.66
9	Norway	72.48	68.68	64.78	64.63
10	Israel	88.63	75.61	90.25	61.73

65歳の平均余命比較



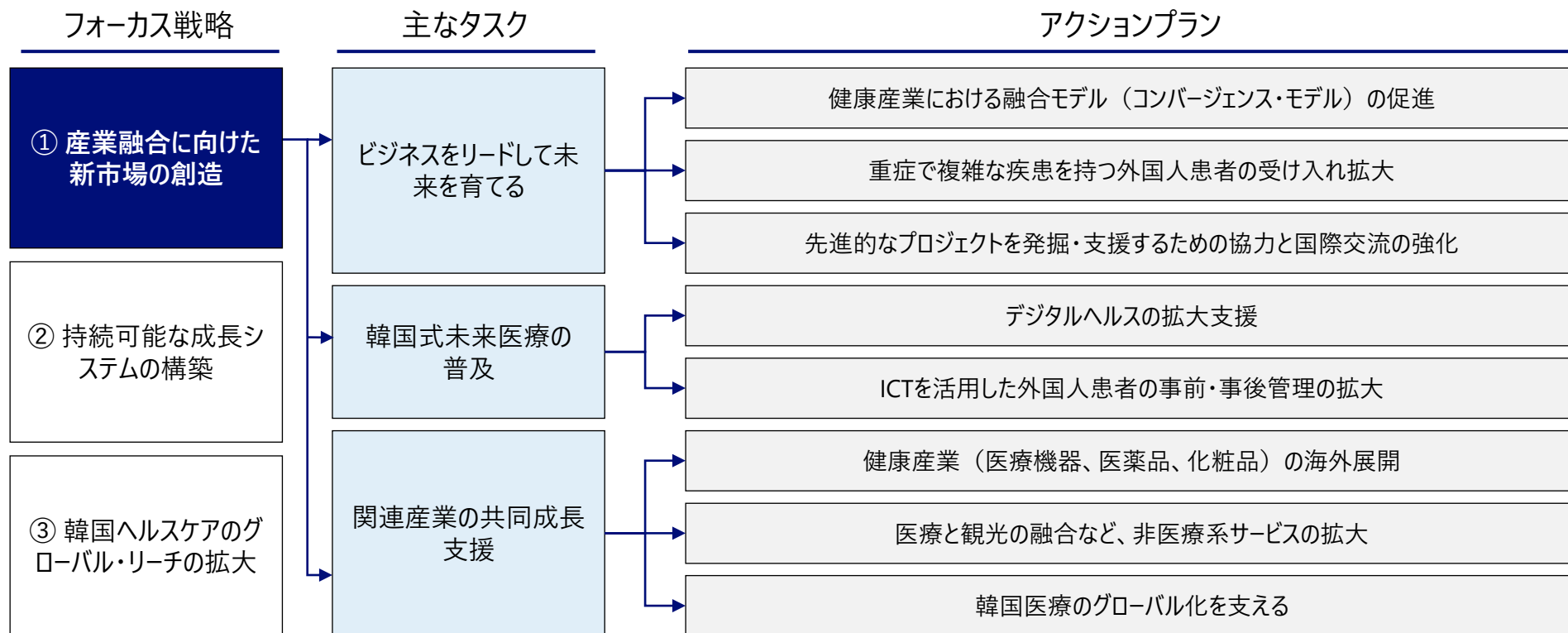
7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

海外医療拡大法は、韓国の医療サービスの世界的な成長を支援するための5年間の包括的な計画を提示している。新市場の創造などの3つの重点戦略を設定している

5カ年総合行動計画

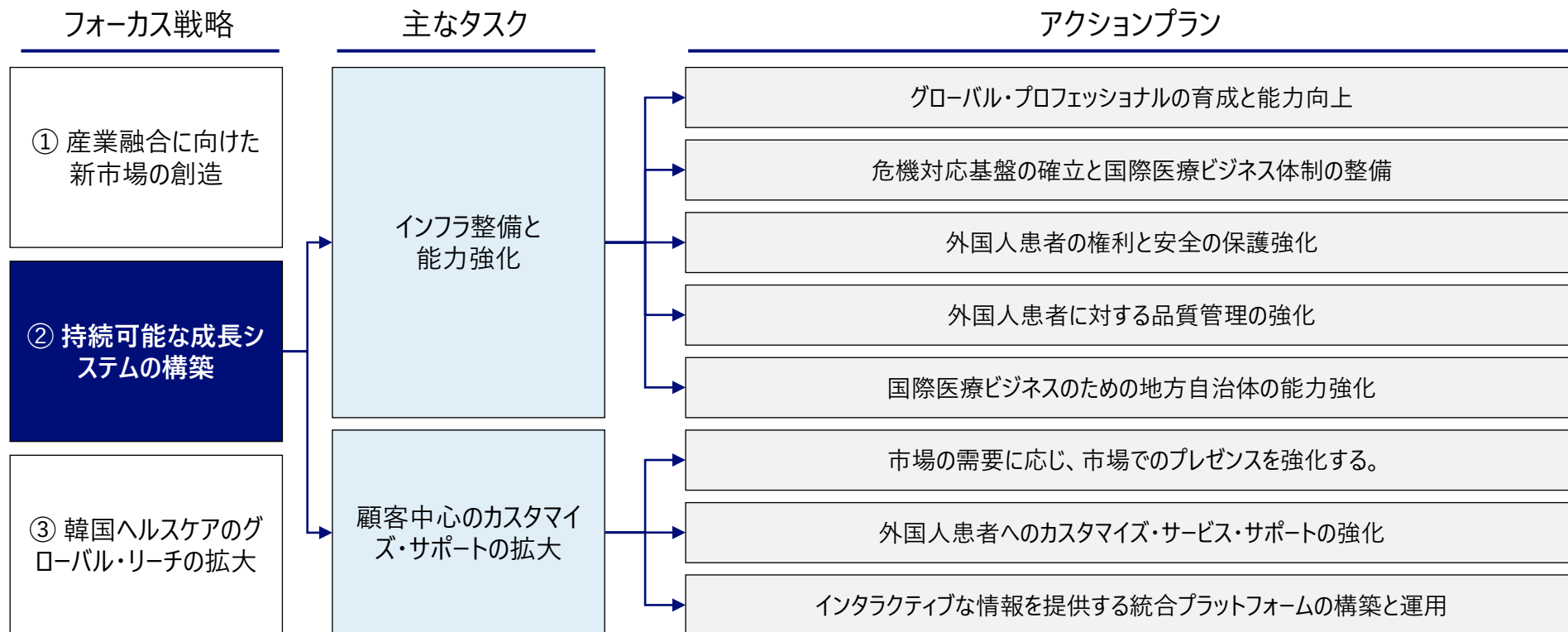
- 海外医療拡大法は、韓国の医療サービスの世界的な成長を支援するための5年間の包括的な計画の概要を示しており、目標の設定、投資の確保、インフラの開発、国際協力の促進、外国人患者の保護の確保に重点を置いている。
- この計画では、以下の3つの戦略的重点分野が特定されており、それぞれに効果的な実施のための重要なタスクと実行可能なステップが定められている。



7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

この戦略の下で、韓国は医療観光産業の分野で持続可能な成長を促進することを目指し、市場での競争力を維持するために重点的なアクションプランを設定している

5カ年総合行動計画

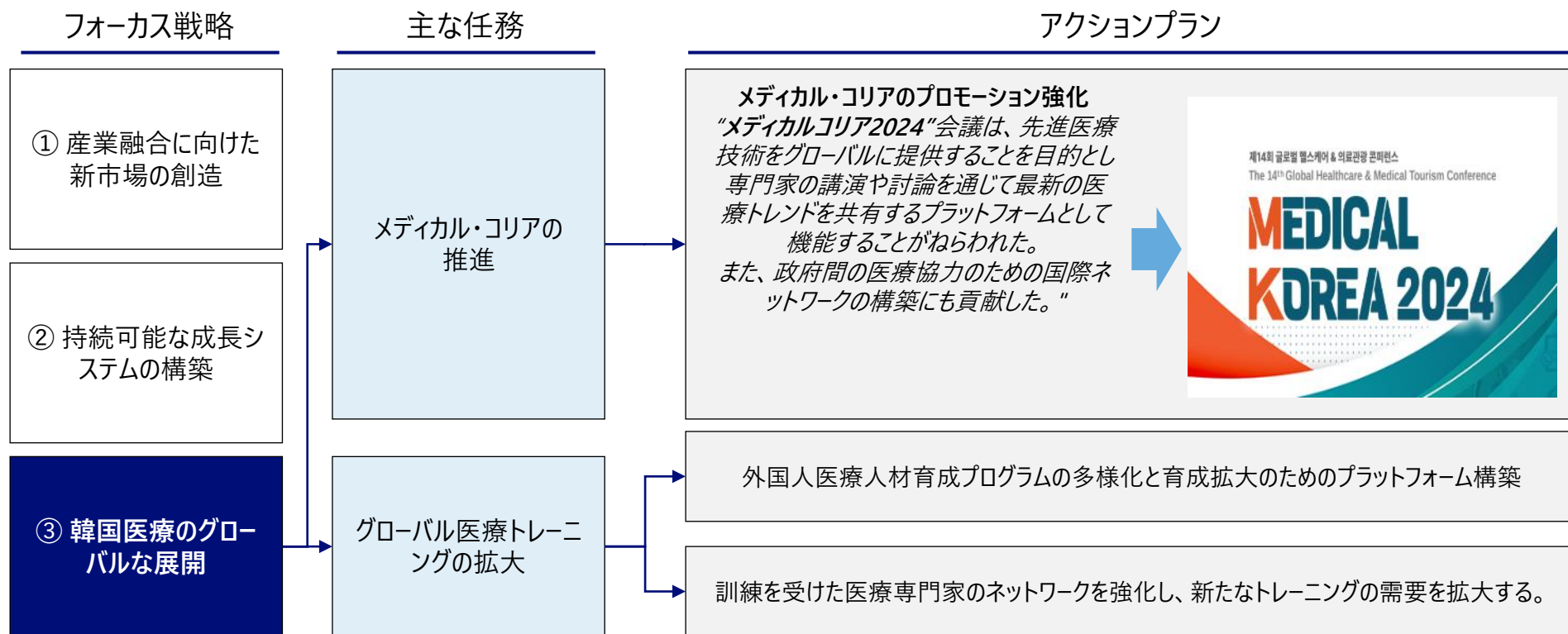


出典：保健福祉部（MOHW）

7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

この戦略の下、韓国はメディカル・コリア・イニシアチブを推進し、外国人医療人材育成プログラムなどを提供することで、韓国の医療と医療技術の世界的な普及を目指している

5カ年総合行動計画



出典：保健福祉部（MOHW）

7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

韓国の外国人患者誘致戦略は、韓国の医療と技術を促進し、世界の医療市場における競争力を強化することを目的としている

新たな韓国医療ブームへの「外国人患者誘致戦略」

外国人受け入れプロセスの改善

- オンライン・ビザ発給を許可された優良機関*が27から50に増加。
- 優良な機関*には、専用のセキュリティ・チェックポイントが設けられ、入国審査が優遇される。
- 後見人の範囲を配偶者や直系尊属から兄弟姉妹に拡大。
- 同伴者は経済能力を証明する書類の提出が免除される。

地域・診療科集中の緩和

- ウェルネス・メディカル・ツーリズム・コンバージョン・クラスターの設立。
- 地域特有の外国人患者誘致モデルを開発する地方自治体の能力を促進する。
- 韓国医療観光フェア、国際見本市、K-カルチャーなどのイベントを通じて、韓国医療観光を後押しする。
- 重症疾患と東洋医学を中心に、需給と医療ニーズに基づいた国別戦略の策定。

業界の競争力強化

- 外国人患者を受け入れている病院がより簡単に認証を取得できるよう、韓国認定認証制度を合理化する。
- 質の高いサービスと患者の安全を促進するため、認定施設の数拡大する。
- ICTを利用した事前相談と事後管理サポートの拡大。
- 非対面相談体制の制度化を推進。

韓国医療の世界的認知度向上

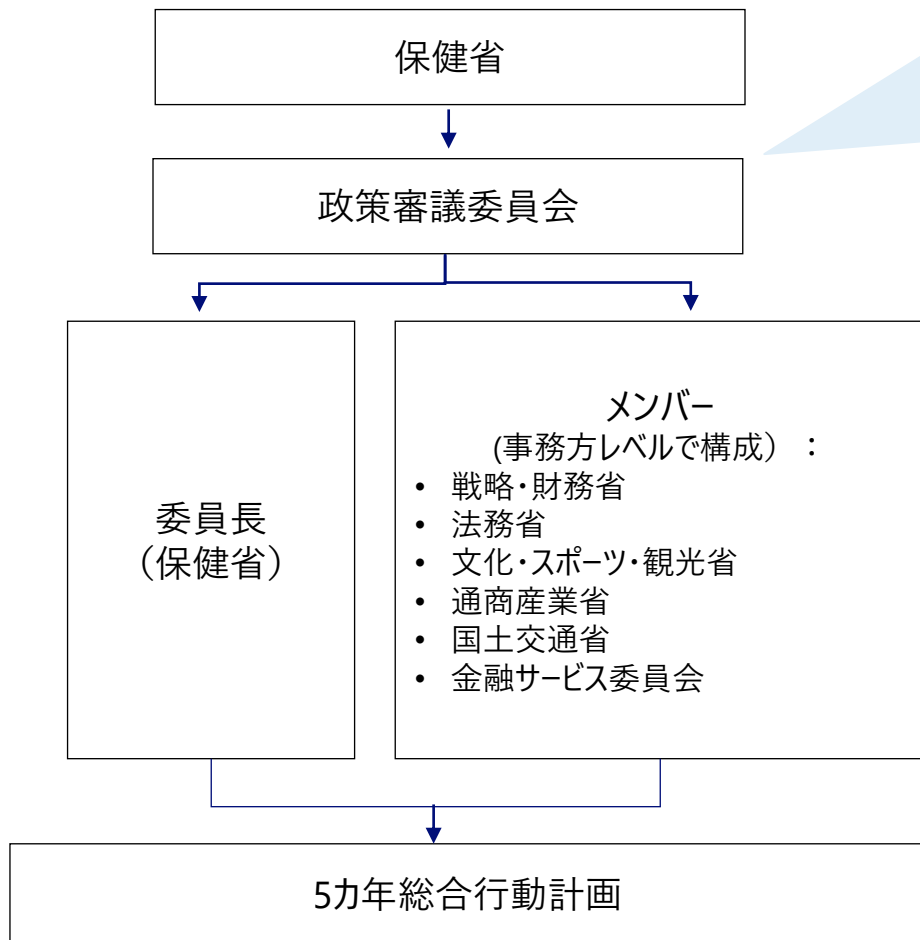
- メディカルコリア国際会議など、国際的なイベントやオンラインプラットフォームを通じてメディカルコリアを広報し、韓国医療の認知度を高める。
- 官民連携を強化するため、在外公館および韓国文化院との常設協議機関を設置する。
- 医療サービスが行き届いていない地域に無料で医療を提供し、共有医療サービスを拡大するために外国人医療従事者を訓練する。

注：*優れた教育機関とは、KAHFシステムで認定された教育機関を指す。

7. 医療インバウンド患者の獲得に向けた取り組み

保健省が設置し、委員長を務める政策審議委員会（Policy Deliberation Committee）が各省庁との協力や取りまとめの主体である様子。また、こうした協力は法律でも根拠づけられている模様

5カ年総合行動計画の実施体制



政策審議委員会の活動

- 政策審議委員会は、委員長を含め15名以内の委員で構成される。
- 政策審議会の委員長は、その構成と運営に関する事項を決定する。
- 政策審議会の作業を効率的にサポートするため、その中に小委員会を設置することができる。

省庁間の協力に関する根拠規定

- 総合行動計画を作成するために、保健省は海外医療拡大法に基づき、関係機関や団体に協力や情報提供を求めることができる。

8. 韓国の医療分野に参入している国内外の企業及び内容


8. 韓国の医療分野に参入している国内外の企業及び内容

日本からは、大手製薬会社が韓国市場に参入し、がん領域や皮膚科領域で市場参入をする例が確認される。韓国政府はこうした参入を後押しする取組を進めている

■ 企業にとって、韓国の医療市場の魅力を高める取り組みが行われている。

- 食品医薬品安全省による規制プロセスの合理化により、新しい医療機器の上市にかかる時間とコストが削減された。
- 医療機器分野の研究開発には政府からの資金援助が受けられる。
- 大学、研究機関、民間企業間の強力な連携を特徴とする共同研究開発エコシステム。
- 品質と高度な技術に対する高い評価により、輸出の機会が大いにある。




韓国の医療分野進出企業一覧

国名	会社概要	韓国でのプレゼンス	エントリー方法	エントリー理由	医療分野
 日本	小野薬品工業	2013年以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイレクト・エントリー ・ライセンス契約 	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の先進的な臨床試験環境と患者アクセスを医薬品開発のために活用し、地元市場のニーズに焦点を当てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫腫瘍学、 ・自己免疫疾患 ・神経学 ・感染症
	第一三共	2005年以降	<ul style="list-style-type: none"> ・完全子会社化 ・パートナーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の高度な医療インフラと成長する医薬品市場を活用する。 ・この事業拡大は、第一三共の革新的な医薬品を新たな市場に紹介し、地域における強力なプレゼンスを確立することを目的としている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器および皮膚科市場に注力し、がん領域にも進出する。

8. 韓国の医療分野に参入している国内外の企業及び内容

欧米の大手製薬会社についても、ガン、呼吸器、循環器、ワクチン、バイオなどの分野で、研究開発や市場参入を行っている

韓国の医療分野進出企業リスト（続き）

国名	会社概要	韓国でのプレゼンス	エントリー方法	エントリー理由	医療分野
 イギリス	アストラゼネカ	2006年以降	<ul style="list-style-type: none"> 子会社 パートナーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> がん領域における地域の研究能力を強化し、がん治療、臨床試験、医薬品開発プロセスなどに関するアンメット・メディカル・ニーズに対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> がん治療薬 呼吸器系の薬、 心血管治療
	グラクソ・スミスクライン（GSK）	1995年以降	<ul style="list-style-type: none"> 合併事業 買収 	<ul style="list-style-type: none"> 成長するヘルスケア市場、戦略的パートナーシップの機会、規制環境を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン 呼吸器 感染症
 スイス	F.ホフマン・ラ・ロシュ社	1996年以降	<ul style="list-style-type: none"> 韓国支店設立 パートナーシップ ライセンス契約 	<ul style="list-style-type: none"> 現地での存在感を高め、研究開発を強化し、標的がん治療へのアクセスを改善する 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品 診断 腫瘍学
 アメリカ	メルク社	1989年以降	<ul style="list-style-type: none"> 韓国支社設立、MoUなど 	<ul style="list-style-type: none"> 韓国市場への進出、アジア太平洋地域での能力強化のための新たな生産施設、バイオ医薬品研究への取り組み。 	<ul style="list-style-type: none"> バイオファーマ バイオテクノロジー バイオプロセス 生命科学 遺伝子治療 mRNAである。

9. 診療価格と規制

9. 診療価格と規制

MOHWによる「**海外医療拡大法**」は、患者の安全を確保し、権利を保護し、料金を規制し、韓国における海外患者の信頼とアクセシビリティを高めるものである。

詳細は次のスライドで説明する。

海外医療展開の支援及び外国人患者等の受入れに関する法律

目的

- 外国人患者向けの国内医療サービスを拡大することで、同国の医療ツーリズム産業の強化を目指す
- 外国人患者の安全で質の高い医療へのアクセスを容易にすると同時に、国の経済成長に貢献する収益を生み出す。

主要目標

- 2016年に制定され、2022年に改正されたこの法律は、医療能力の向上と規制当局の支援を通じて、治療を受ける外国人患者の数を増やすことを目的としている。
- 外国人患者に提供する医療サービスから収益を生み出し、国の経済成長を支援する。

規制の枠組み

- 登録医療機関は、医療過誤責任保険への加入を含む特定の規制、評価に従わなければならない。
- 外国人患者を誘致しようとする無登録の病院や違法なブローカーに対する罰則を設ける。

料金の規制

- 保健福祉部の通達により、医療機関および事業者は、過大な料金を請求してはならない。
- 保健大臣は、医療機関および事業者が請求する料金を調査し、公表することができる。

サポート・メカニズム

- 患者の入国を容易にする医療ビザを作成するための枠組みを提供する。
- 海外医療市場のデータ収集・分析、海外進出交渉支援、ホスピタリティとヘルスケアの両サービスを提供するメディカルツーリズムホテルの開発促進。

実施計画

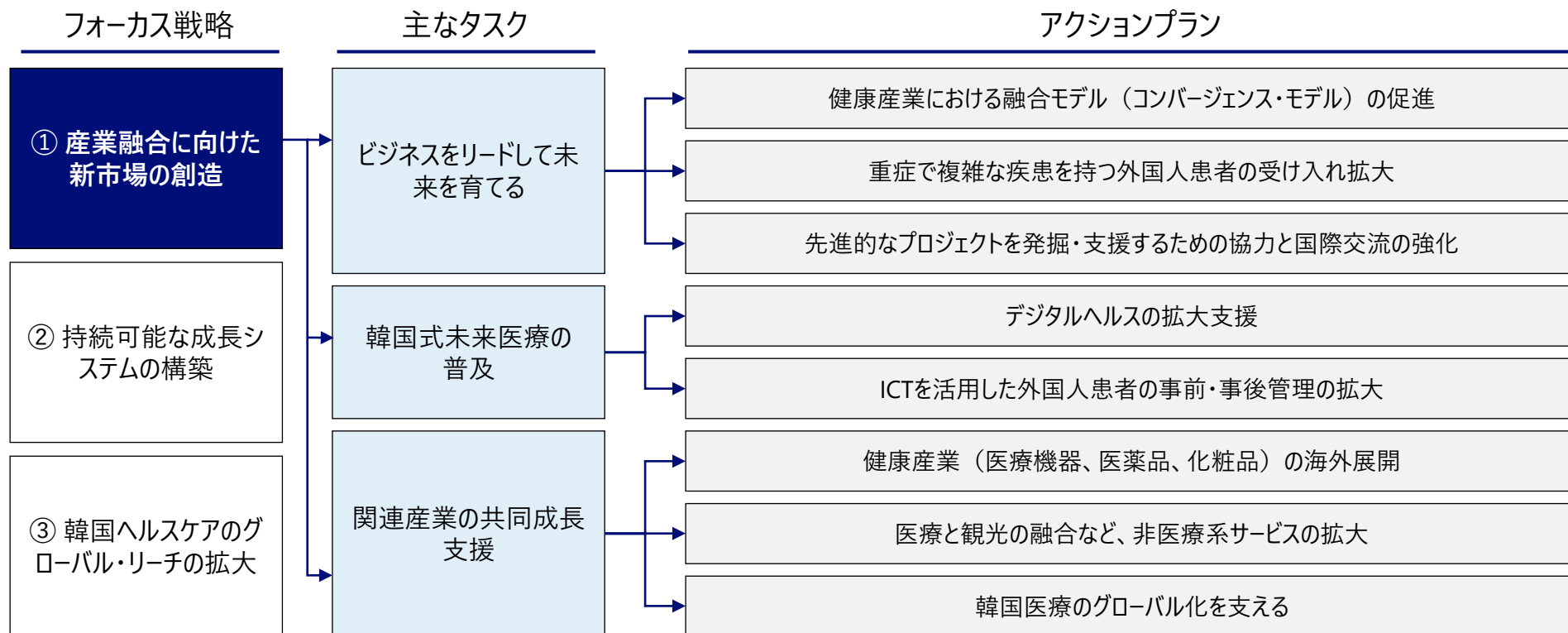
- 同法は、医療サービスの海外展開を支援し、外国人患者を誘致するため、5年ごとに包括的な計画を策定するよう厚生大臣に義務付けており、医療サービス向上のための戦略や目標を示している。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

海外医療拡大法は、韓国の医療サービスの世界的な成長を支援するための5年間の包括的な計画を提示している。新市場の創造などの3つの重点戦略を設定している

5カ年総合行動計画






- 海外医療拡大法は、韓国の医療サービスの世界的な成長を支援するための5年間の包括的な計画の概要を示しており、目標の設定、投資の確保、インフラの開発、国際協力の促進、外国人患者の保護の確保に重点を置いている。
- この計画では、以下の3つの戦略的重点分野が特定されており、それぞれに効果的な実施のための重要なタスクと実行可能なステップが定められている。
- なお、包括的行動計画は、4つの中央省庁（保健福祉部、文化・スポーツ・観光省、法務省、通商産業省、エネルギー省）と17の地方自治体の意見を取り入れて策定された。



10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国では政府だけでなく、様々な政府関連機関や民間団体が医療ツーリズムの促進に取り組んでいる。(1/2)





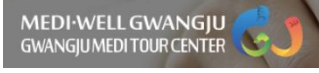
連絡を取るべき組織

No.	組織名	概要
1.	 韓国健康産業振興院	<ul style="list-style-type: none"> 世界的なバイオ医薬品大国となるための韓国の成長を促進する。 医療機器および美容・化粧品産業の発展を支援する。 韓国のヘルスケア産業の海外進出と国際協力を支援する。 海外患者の登録を促進する
2.	 韓国観光公社	<ul style="list-style-type: none"> 医療観光の目的地として韓国を宣伝し、外国人患者に情報を提供する。 海外における韓国の医療観光サービスの促進、海外の主要医療機関とのネットワーク形成、外国人患者の誘致と競争力強化のために必要な分野の検討などを目的としたセミナーを開催する。
3.	 メディカル・コリア	<ul style="list-style-type: none"> 様々なプロモーション活動を通じて、医療サービス産業を強化し、外国人患者を誘致することを目的としている。 登録制度、登録施設、医療ビザなどに関する情報を提供している。 また、外国人患者が最も多く訪れる韓国の医療機関のリストも提供している。
4.	 韓国皮膚科学会	<ul style="list-style-type: none"> この組織は、Kビューティーの人気を利用して、皮膚科治療の外国人患者の誘致に力を入れている。 この組織には2,665人の皮膚科医を含む2,967人の会員がおり、11の支部協会がある。
5.	 韓国国際医師会	<ul style="list-style-type: none"> KIMAの会員は、人種、言語、文化、国籍に関係なく、円滑な治療を保証するために、外国人患者に通訳とカスタマイズされたサービスを提供している。 世界中の医療消費者に韓国医療のステータスをアピールし、韓国が医療デスティネーションとして注目されるよう、韓国医療のグローバル化をリードしていく。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国では政府だけでなく、様々な政府関連機関や民間団体が医療ツーリズムの促進に取り組んでいる。(2/2)

連絡を取るべき組織

No.	組織名	概要
6.	 釜山医療観光センター	<ul style="list-style-type: none"> 釜山メディコールセンターは、通訳サービスや釜山を訪れる医療観光客のためのウェルネスツアーパッケージの紹介など、外国人患者を誘致するための様々な便宜サービスを提供する医療観光サービスプラットフォームである。 釜山医療産業協会は、医療観光客の不便を解消するためにメディコールセンター事業を開発した。
7.	 韓国形成外科学会	<ul style="list-style-type: none"> KSRPSは、韓国の形成外科をさらに発展させ、国際的に認知されるレベルにまで発展させるために主導的な役割を果たすことを目指している。 この分野での韓国の専門性を強調し、外国人患者に形成外科サービスを宣伝している。
8.	 保健福祉部	<ul style="list-style-type: none"> 保健省は、外国人患者にサービスを提供し、医療サービスを海外に拡大することによって、韓国の医療を海外に拡大することを目指している。 外国人患者を治療するためのインフラを強化する政策を実施し、医療ツーリズムの取り組みを推進している。
9.	 ソウル市観光公社	<ul style="list-style-type: none"> STOは、世界最高水準の医療技術と医療サービスを体験できる「医療観光に最適な都市ソウル」を推進している。 ソウルの医療観光のための信頼できる環境を作るために、STOはヘルプデスクと翻訳トレーニングコースを運営している。
10.	 光州医療観光サポートセンター	<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせや相談、通訳、翻訳、ヒーリング・メディツアー、遠隔治療のようなアフターケアを提供することで、光州の医療観光を促進することを目的としている。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国政府は、地域別に、医療、観光、産業インフラといった地域の強みを生かした地域特有の外国人患者誘致モデルの開発を支援している。(1/2)

地域	期間	補助金額（米ドル）	取り組み
仁川	2023-2025	0.14百万ドル	<ul style="list-style-type: none"> 既存の海外拠点の活性化、新設、遠隔相談体制の整備を進める。 地域観光に関連した商品を開発し、航空救急車のインフラを確立する。 KAHF(Korean Accreditation Program for Hospitals Serving Foreign Patients)：外国人患者誘致医療機関評価認証制度を通じて、 品質とサービスを向上させ、外資系航空会社の従業員やグローバル保険会社の誘致モデルを多様化させる。
大邱	2022-2024	0.14百万ドル	<ul style="list-style-type: none"> スマート統合センター“D-Medical Play”の活性化により、リアルタイムの相談、予約が可能になる。 デジタル・プラットフォーム（「Beauty Trip」）を通じたマーケティングと、遠隔コンサルティングの導入。 米軍との協力で患者誘致を強化し、外国人医師研修を充実させる。
済州島	2023-2025	0.07百万ドル	<ul style="list-style-type: none"> 済州島で、リラクゼーション、伝統医学による癒し、ヘルスツーリズムと温泉を組み合わせたメディカル・ウェルネス・モデルを開発する。 地域の医療ツーリズム・ガバナンスを確立し、特化した商品開発を行う。 海外販売、特化した製品づくり、熟練したプロフェッショナルの育成を行いながら、トップクラスの病院を育てている。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国政府は、地域別に、医療、観光、産業インフラといった地域の強みを生かした地域特有の外国人患者誘致モデルの開発を支援している。(2/2)

地域	期間	補助金額 (米ドル)	取り組み
釜山	'22-'24	0.21百万ドル	<ul style="list-style-type: none"> 釜山の専門医療技術（腫瘍学、診断学）および遠隔診察システムを開発し、ブランド化する。 釜山特有の外国人患者誘致モデルの構築、長期療養のためのヘルスケア・プラス・プログラムの活性化、有力医療機関の育成などである。 西区に医療観光ゾーンを開発し、専門家を育成し、KAHFのような認証を支援する。
光州	'22-'23	0.1百万ドル	<ul style="list-style-type: none"> モンゴル向け健康診断や歯科研修プログラムのような、特化した医療ツーリズム商品を開発する。 朝鮮大学校病院のコンシェルジュ・サービス、オンライン・コンテンツ、医療機関向けVRやメタバース・コンテンツを強化している。 誘致チャネルの拡大、人材スキルの強化、統合マーケティング活動の強化。
忠北	'22-'23	343	<ul style="list-style-type: none"> 医療関係者向けのツアー、医療関係者向けの研修プログラム、ロシアでの現地説明会などを実施し、新たな市場とネットワークを開拓する。 医療機関の料金開示、コンシェルジュ・サービスの提供、専門人材の育成などにより、医療ツーリズムの信頼性を高める。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国政府は、韓国の医療技術を促進するため、重症患者と韓国伝統医療に焦点を当てた戦略を策定している

- 韓国政府は、形成外科と皮膚科、そして重症で複雑な疾患と韓国伝統医学における韓国の強みを拡大することに重点を置いた策定。
- 韓国は、重篤な疾病と韓国医療業界の強みに基づいて、主要な医療分野と対象をマッチングさせることによって患者を誘致することに取り組んでいる。また、ターゲットとなる国々において、韓国の伝統医療を拡大する戦略を立てている。

医療分野	取り組み
重篤な疾病	<ul style="list-style-type: none">• 腫瘍や移植など重篤な疾患の治療支援、韓国医療技術のオンライン・オフライン広報支援、韓国医療機関への患者派遣協力などを行う。• 韓国はアラブ首長国連邦（UAE）に対し、国費で患者を紹介するために、疾病タイプ別（36カテゴリー）の上位医療機関の情報を提供した。• 医療専門家養成の範囲を拡大し、国費患者紹介のための協力を促進する。
韓国の伝統医療	<ul style="list-style-type: none">• 対象国を日本、中国から中東、東南アジアに拡大し、関係省庁、観光団体、地方自治体との協力体制を構築し、プロモーション活動を強化する。• 中東では韓国の伝統医療や代替医療が認知されつつあり、市場が形成されている。2016年には4カ国を対象とした健康状態の調査が行われ、韓国の医療機関の参入戦略につながった。• 「韓国伝統医学グローバル化推進チーム」（2021年発足）を通じて、韓国医学の専門家や専門家との連携を強化する。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国政府は、韓国の医療に対する世界的な認知度を高めるため、官民パートナーシップや政府間協力を支援している

韓国における官民パートナーシップの取り組み

- 政府は、韓国・カザフスタン保健協力フォーラム、韓国文化院UAEフォーラム、シンガポール大使館週末フォーラムなどのイニシアチブを支援し、韓国の医療に対する認識を高め、国際協力を促進している。

官民パートナーシップ・イニシアティブ	パートナー／参加者	説明
官民パートナーシップのチャンネル確立	<ul style="list-style-type: none">• 外交使節団• KOTRA• 韓国文化院• 韓国健康産業振興院	<ul style="list-style-type: none">• 2023年以降、官民パートナーシップ・ワンストップ・チャンネルと官民パートナーシップ常設協議会を運営
外交を通じた医療協力の支援	<ul style="list-style-type: none">• 在外公館• KOTRA• 韓国健康産業振興院	<ul style="list-style-type: none">• 政府間協力を通じた医療協力需要を発掘し、韓国医療に対する認知度を高める。12カ国（14在外公館）の協力事業を推進し、2022年には1在外公館あたり最大4,000万ウォンを支援する。
セミナーやフォーラムを通じた協力	<ul style="list-style-type: none">• KOTRA• 韓国文化院	<ul style="list-style-type: none">• 韓国医療振興のためのセミナーやフォーラムを開催する。セミナーやフォーラムを開催し、現地の市場調査を行い、韓国医療プロモーションセンターを運営する。
官民パートナーシップを世界にアピール	<ul style="list-style-type: none">• 韓国文化院• 大使館• 厚生省など	<ul style="list-style-type: none">• 国際的なイベントやフォーラムを通じて韓国の医療に対する認識を高める。例えば、韓国・カザフスタン保健協力フォーラム、アラブ首長国連邦の韓国文化センター、シンガポール大使館でのフォーラムなどがある。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

韓国とシンガポールは、AI活用医療機器、公衆衛生とデジタルヘルス、バイオ産業の育成で協力している

韓国とシンガポール 韓国における医療への取り組み

- 韓国とシンガポールは、イノベーションを強化し、プロセスを合理化するために、AI主導のヘルスケアとデジタルヘルスにおけるイニシアチブで積極的に協力している。
- これらの取り組みには、AI医療機器の臨床試験ガイドラインの策定や、公衆衛生とデジタルヘルス、バイオ産業の育成といった分野での協力を推進するためのパートナーシップが含まれる。

	年	関係団体	詳細
医療機器におけるAIの活用	2024年 12月	 Ministry of Food and Drug Safety  HSA Health Sciences Authority	<ul style="list-style-type: none"> • AI活用医療機器の臨床試験ガイドラインを作成。試験デザイン、患者選択、データ解釈、結果分析などについてカバー。 • この連携により、AI活用医療機器に関する両国の認証プロセスを合理化し、両国の製造業者のコストと時間を削減することをねらっている。
公衆衛生とデジタルヘルス	2024年8月	 Ministry of Health and Welfare  MINISTRY OF HEALTH SINGAPORE	<ul style="list-style-type: none"> • デジタルヘルスと公衆衛生システムにおけるMOU締結について検討。 • この構想は、2025年の韓国・シンガポール外交関係樹立50周年に沿ったものである。 • 内容は、共同研究の拡大、二国間協力の強化、バイオ産業団地の活性化などである。

10. 5カ年総合行動計画の役割分担・韓国の外国人患者誘致戦略の深堀

ソウル市と保健省は、先進医療、ウェルネス体験、観光サービスを統合することで、医療観光を促進するために協力している。

ソウル市と韓国保健省の韓国における取り組み

- ソウルには医療観光客向けに1,383の病院が登録されており、多くが医療水準と患者の安全性を保証するJCI認定を受けている。
- ソウル市と韓国保健省は、ソウルを医療ツーリズムの主要な目的地として位置づけるため、いくつかのイニシアチブを実施してきた。






イニシアティブ	年	詳細
医療とウェルネスの統合	継続中	<ul style="list-style-type: none"> 高度なスパ、チムジルバン（韓国式サウナ）、寺院での滞在など、医療サービスとウェルネス体験を組み合わせたもの。
メディカル・コリア・インフォメーション・センター	継続中	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関案内、渡航・ビザサポート、予約サポート、税金還付手続き、法律相談など、多言語サービス（4ヶ国語）を提供する。仁川国際空港から1時間の場所に位置し、医療とウェルネスサービスの「ワンストップ・デスティネーション」としての役割を果たす。
ソウル・メディカル・ツアー・ヘルプデスク	継続中	<ul style="list-style-type: none"> 医療相談、健康アトラクション、外国人患者のサポートなど、総合的な情報サービスを提供する。医療と観光のワンストップセンターとしての役割を果たす。
永登浦スマート医療特区	2017年～継続中	<ul style="list-style-type: none"> 2017年に指定されたこのゾーンは、高度な技術と専門知識で医療ツーリズムを強化している。主要空港の近くに位置し、7つの総合病院と799のクリニックがあり、専門的な治療（脳血管や脊椎関連など）を提供している。サポートサービスには、空港出迎え、通訳、ウェルネス・ツーリズム・オプションなどがある。
江西奇跡の医療特区	2015年～継続中	<ul style="list-style-type: none"> 2015年に設立されたこのゾーンは、医療サービスと観光を統合し、“質の高い医療観光都市”を目指している。江西路と江項大路を中心に医療観光クラスターを開発し、外国人患者に医療、旅行、宿泊サービスを提供することに重点を置いている。
ソウル医療観光連盟	2025-2027	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関、代理店、ウェルネスプロバイダー、観光事業者のネットワーク。公式認定、マーケティング支援、通訳サービス、ネットワーキングの機会を提供する。パートナーは3年ごとの審査で選ばれる。このイニシアチブにより、医療ツーリストのための高品質でシームレスな体験が保証される。

11. 医療インバウンドの増加に向けて、個別の医療機関が取り組んでいる事例

11. 医療インバウンドの増加に向けて、個別の医療機関が取り組んでいる事例

様々な医療機関が韓国のインバウンド・メディカル・ツーリズムの増加に取り組んでいる。

個別の医療機関による事例

S.No.	組織名	取り組み
1.	 SOUL NATIONAL UNIVERSITY HOSPITAL ソウル大学病院	<ul style="list-style-type: none"> SNUHは国際患者センターを設立し、言語サポート、旅行手配、個別治療計画など、外国人患者に合わせたサービスを提供している。また、海外での健康セミナーを開催し、サービスの認知度を高めている。
2.	 ASAN Medical Center ASANメディカルセンター	<ul style="list-style-type: none"> ASANメディカル・センターでは、外国人患者専門のサービス・チームを設けており、ビザの申請、宿泊、移動のサポートを行っている。また、外国人患者向けに特別にデザインされたオンライン診察や健康診断パッケージも提供している。
3.	 YONSEI UNIVERSITY HEALTH SYSTEM 延世大学医療システム	<ul style="list-style-type: none"> YUHSは、国際的なマーケティング・キャンペーンやグローバル・ヘルスケア・エキスポへの参加を通じて、そのサービスを推進している。遠隔医療オプションや多言語スタッフサポートなど、外国人患者のためのさまざまなサービスを提供している。
4.	 고려대학교의료원 KOREA UNIVERSITY MEDICINE 高麗大学医療センター	<ul style="list-style-type: none"> 高麗大学校医療センターは、到着前の診察と治療後のフォローアップを含む強力な外国人患者プログラムを実施している。また、旅行代理店と協力し、医療ツーリズム・パッケージを作成している。
5.	 DAEJEON CATHOLIC UNIV. MEDICAL CENTER 大邱カトリック大学病院	<ul style="list-style-type: none"> 同センターは、海外の医療関係者を対象とした国際会議やワークショップを通じて、積極的に医療サービスを推進している。また、外国人患者に対しては、オーダーメイドの治療計画や滞在中のサポートを提供している。

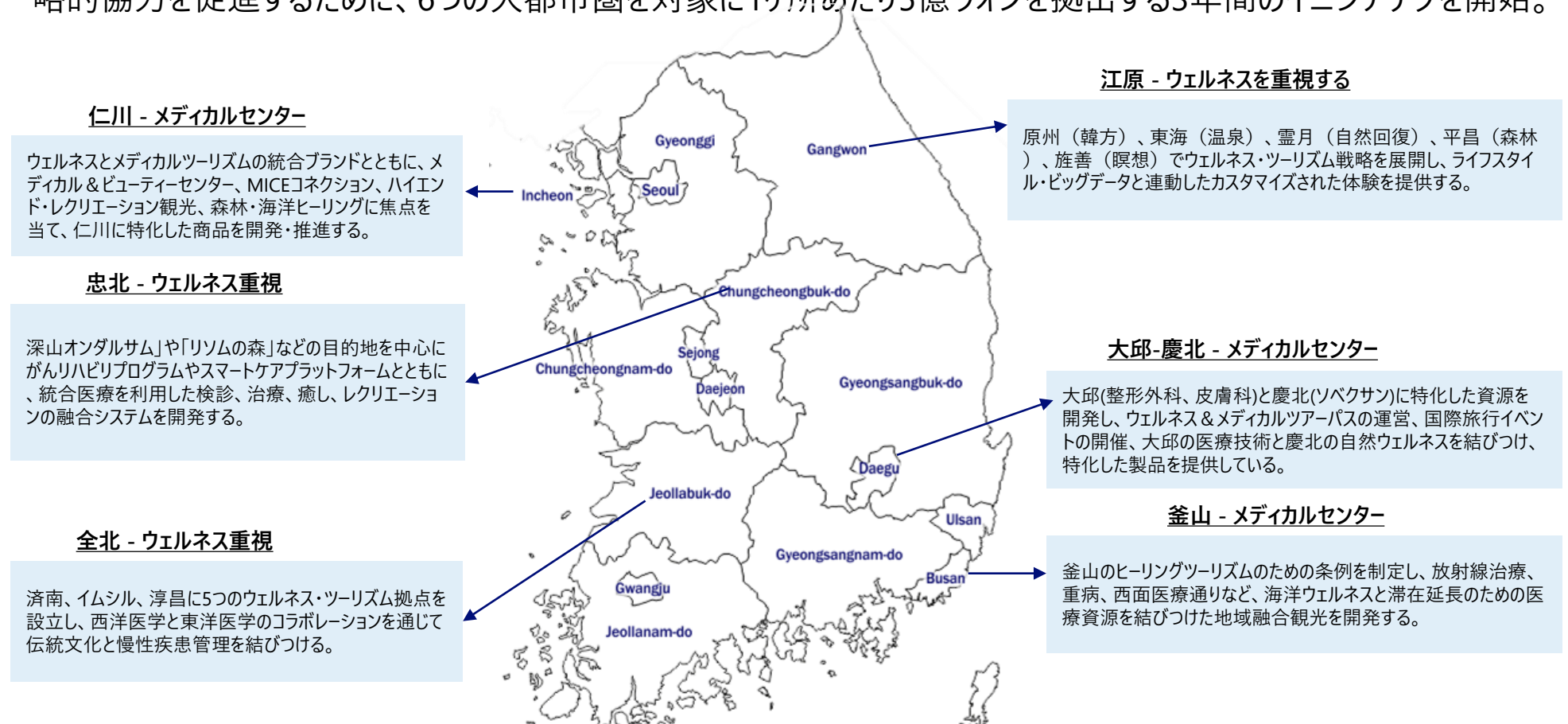
12. 医療と観光を繋げた取り組み

12. 医療と観光を繋げた取り組み

韓国の文化体育観光省は、6つの都市圏でウェルネスと医療観光を統合する3年間のイニシアチブを開始した。

韓国におけるウェルネス・ツーリズムの取り組み

- 2023年に文化スポーツ観光省は、ウェルネスとメディカルツーリズムを統合し、地域の観光開発を強化するための戦略的協力を促進するために、6つの大都市圏を対象に1ヶ所あたり5億ウォンを拠出する3年間のイニシアチブを開始。



13. 美容整形外科に関する社会的問題

13. 美容整形外科に関する社会的問題

韓国では、患者を保護することを目的として、認定や無登録診療に対する罰則を通じて、形成外科医療機関を規制している。しかし、違法な「ゴースト・ドクター」や監視の弱さが根強く残っており、安全上のリスクや社会的懸念につながっている。

美容整形外科医療機関の評価と認証

- 美容整形外科サービスを提供する医療機関は、韓国医療機関認定機構（KAHF）によって評価・認定されている。
- 外国人患者に対応する施設は、サービスの質、安全インフラ、専門スタッフの資質に関する評価を受けるが、美容整形外科も例外ではない。しかしながら、下記の問題が存在している。

美容整形外科における違法医師の存在

- 韓国での美容整形手術は、違法な「ゴースト・ドクター」の存在と、規制当局の監視の弱さのために、危険な場合があるとする報道等は確認される。
- ゴースト・ドクターとは、適切な医療資格を持たずに手術を行う無免許の開業医のことで、しばしば偽の資格証明書を使って患者を欺く。
- この分野で問題になっているのが「ゴースト手術」である。ある医師が手術を行うために雇われたにもかかわらず、患者が麻酔を受けた後は別の、しばしば資格のない人物が手術を行うのである。
- 業界の規制が弱いため、このような違法行為や劣悪な行為が横行する環境が生まれ、患者を深刻な危険にさらしている。
- 厳しい監視がないことで、無免許の開業医が発見されずに手術を行うことができ、2016年9月に24歳の学生がゴースト外科医による顎のラインを変える手術を受けて死亡するなど、悲劇的な結果も生じている。

政府規制

- いずれにせよ、海外医療拡大法では、無登録で外国人患者を誘致した者、認証を受けずに認証マークを使用した者、認証になりすました者には罰則と懲役が科せられる。
- 政府は、外国人患者にサービスを提供している無登録または無資格の医療機関を報告した者に、予算範囲内で報奨金を支給することを決定している。
- 政府は、医療情報の透明性を向上させるため、違法なブローカーや仲介業者を牽制し、認可された機関を促進し、患者が医療費や診療所情報を求める際に簡単にアクセスできる医療情報システムを構築しようとしている。

14. 海外医療展開法第6条において登録される事業者




14. 海外医療展開法第6条において登録される事業者

事業者は保健省に登録されたメディカル・ファシリテーターで、病院案内、宿泊、交通、病院へのマーケティング・サービスなど、韓国での外国人患者をサポートするためのメディカル・ツーリズム・サービスを提供する

登録事業者

- 事業者とは、保健省に登録された組織である。医療予約の促進、医療情報の提供、交通・宿泊案内などの便宜サービスを提供する。この登録は、特定の機関を通じて外国人患者に国内の医療機関を宣伝・販売する事業者の役割を正式に認めるものである。
- 事業者は旅行サービスだけでなく、病院に関する情報、診察、宿泊旅行、通訳、マーケティングなど、外国人患者の韓国旅行を促進するための医療観光サービス全般を提供する。

登録されている事業者の例

会社概要	説明	主なサービス
<p>201株式会社</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 医療ツーリズムとヘルスケアサービスに特化し、特にプラットフォーム「ソウルメディカル」を通じてサービスを提供している。 同社は、医療サービスにおける顧客満足と革新へのコミットメントで高い評価を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 病院とのパートナーシップ オンライン・オフライン・マーケティング 医療福祉プラットフォームの開発 企業、公共機関、大学、組合の従業員に対するヘルスケア・サービス。
<p>株式会社エアーマン</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 空港サービス、グランドハンドリングサービス、メディカルツーリズム、旅行などのサービスを提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関の推薦 オンライン相談 移民サービス 旅行計画、ホテル予約 空港-病院間輸送
<p>愛明グループ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 韓国における医療マーケティングのスペシャリスト。革新的な戦略とオーダーメイドのソリューションを通じて、病院ブランドの向上に注力している。 	<ul style="list-style-type: none"> メディカル・マーケティング・サービス 患者獲得ソリューション ブランド戦略開発

14. 海外医療展開法第6条において登録される事業者

登録プロセスは医療機関も事業者も同じである。どちらもKHIDIに申請しなければならないが、提出書類によって審査が異なる。

登録プロセス

医療機関（提出書類）

1	医療機関登録申請
2	事業運営計画 (内容：基本情報、目標、主要プロジェクトなど)
3	事業者登録証明書
4	医療機関の設立認可書および／または設立証明書
5	臨床部門の専門医リストと免許証のコピー
6	雇用証明書
7	医療事故賠償責任保険の証明

事業者（提出書類）

1	事業者登録申請
2	事業運営計画 (内容：基本情報、目標、主要プロジェクトなど)
3	事業者登録証のコピー
4	資本の証明
5	会社定款のコピー（法人の場合）
6	証明書類作成会社には 最低保証保険
7	会社事務所の所有権を証明する書類

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!